

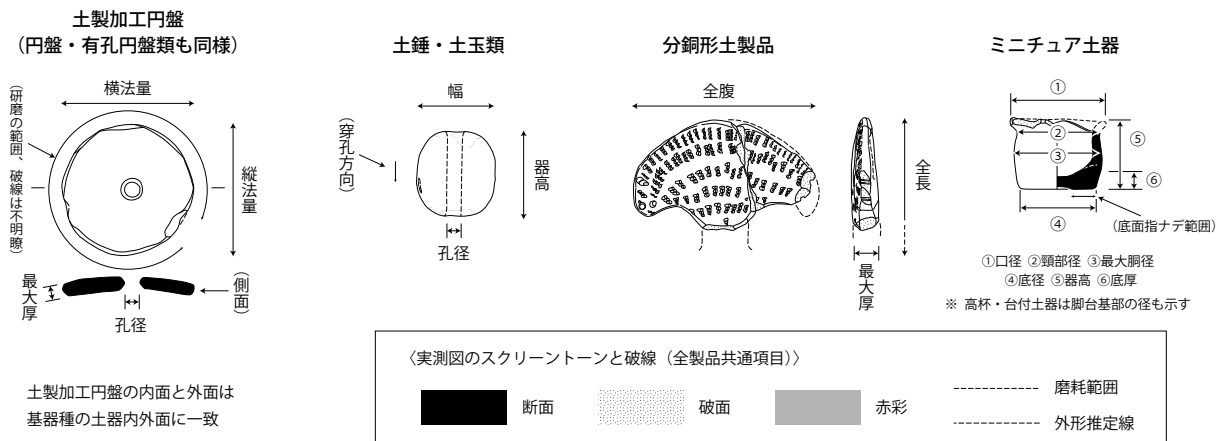
第II章 土製品

はじめに

本章では、2003年報告分（以下、報告I）で報告しきれなかった土製品を扱う。対象資料の中心は遺構出土資料である。

〈凡例〉

- ・番号は掲載番号に加えて、[]内に実測番号を付記した。
- ・すべて肉眼観察を行い、色調・胎土・焼成の状況等観察結果は章末の観察表に記載した。
- ・調査区・グリッド・遺構名・取り上げ番号の判明しているものは観察表に明記した。
- ・個々の所属時期は出土遺構及び出土層位の時期に拠るものである。
- ・計測値は長さ cm、重さ g を用いた。完存せず計測不可能なものは（ ）内に残存値あるいは推定復元値を記載した。
- ・法量のうち縦と横（あるいは器高と幅）で数値の大きい方を最大長と呼ぶ。
- ・製品によってはグラフ等で示した数量に報告Iと2008年報告分（以下、報告III）を含む場合がある。
- ・実測図の提示は原則として今報告対象資料のみであるが、必要な場合は報告I・IIIの既報告資料も掲載した。
- ・実測図の凡例は下図のとおり。



第1節 土製加工円盤

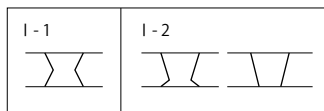
新たに165点を抽出して99点を図化した。分類対象は報告I 184点・報告III 18点を併せて計367点である。抽出条件は土器を円盤状に加工したものとし、穿孔痕跡あるものは焼成後穿孔を原則とした（報告I第90図159は焼成前穿孔の可能性があるので除外）。

1 形態の分類

下記のとおり、報告Iの形態分類を若干変更して分類した。変更点は、①孔が貫通するものに関して、新たに孔の形状から推定される穿孔法を2分した点と、②厳密に区別できなかった形態素2のc（四角を呈するもの）を除いた点である。点数は今報告に報告Iと報告IIIを合わせたもの。

(形態素1 穿孔状況)

- I・・・孔が貫通するもの (209 点)
 - I 1 両側穿孔 (両側からほぼ半分ずつ穿孔) (126 点)
 - I 2 片側優先穿孔 (片側からの穿孔が半分以上、土器内面側・外面側の別は表中に付記) (82 点)
- 不明 (1 点)



- II・・・孔が未貫通のもの (97 点)
 - II 1 両側に穿った痕跡がみられるもの (33 点)
 - II 2 片側に穿った痕跡がみられるもの (64 点)
- III・・・孔が無いもの (61 点)

(形態素2 側面加工)

- a・・・側面全周あるいは部分的に研磨がみられるもの (基本的に円形) (226 点)
 - a1 研磨が明瞭なもの (114 点)
 - a2 摩滅が多く研磨が不明瞭なもの (112 点)
- b・・・側面を打ち欠き、明瞭な研磨がみられないもの (140 点)
- 不明・・・ (1 点)

第1表 土製加工円盤の分類構成 (単位: 点数)

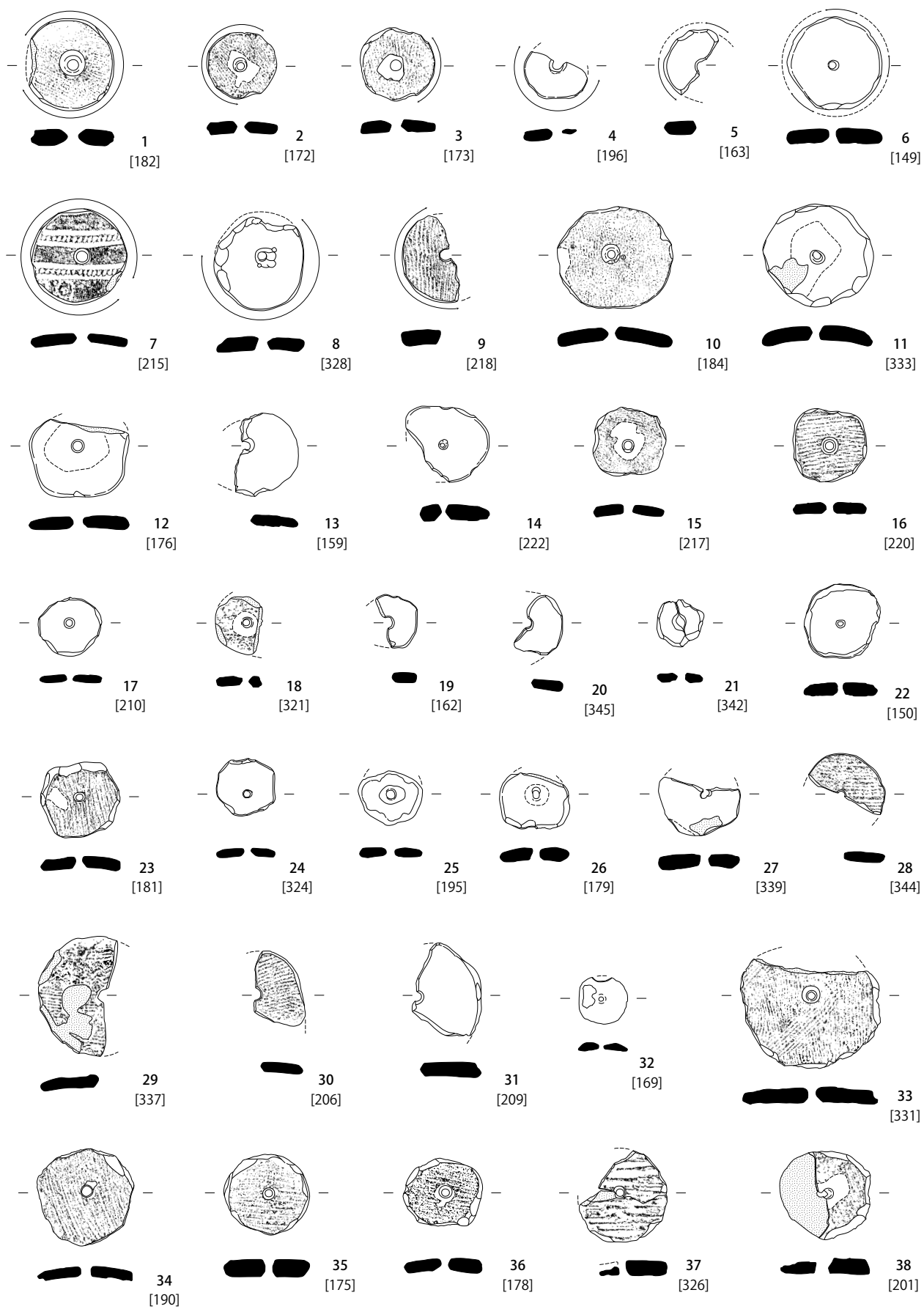
	I 1	I 2	II 1	II 2	III	不明	合計
a1	52	34	7	6	15	0	114
a2	39	26	9	21	16	1	112
b	35	21	17	37	30	0	140
不明	0	1	0	0	0	0	1
合計	126	82	33	64	61	1	367

2 概要

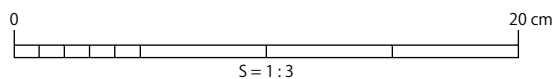
平面形態は円形が主体で、他に三角形や四角形などの多角形や、形容し難い不整形を呈するものがある。最大長2.20～7.37cm、重量2.44～44.46gに収まるが、60g代と80g代が各1点ずつ存在する。推定される基器種は壺形242点、甕形123点、ミニチュア土器1点、不明1点と、壺形が圧倒的に多い。部位は湾曲の少ない胴部片を主に使用し、底部片を加工するもの(報告I第89図53ほか)も若干ある。

穿孔について、貫通孔をもつもの(I類)は報告Iで全て両側穿孔(I 1類)に分類したが、改めて観察した結果、片側からの穿孔が優先するもの(I 2類)が存在することが分かった。その優先する穿孔面は内面67点、外面15点で、内面が多い。また、未貫通孔をもつもの(II類)には、両側に未貫通孔が認められるもの(II 1類)33点の中に片側からの穿孔が深く入るものは17点あり、その中で内面からの穿孔が深いものが11点ある。さらに、片側のみ未貫通孔をもつもの(II 2類)も、穿孔面は内面52点、外面12点と内面への穿孔が多数を占める。よって、より接地面積が多く安定した外面を下にして、内面からの穿孔を優先させたと考えられる。

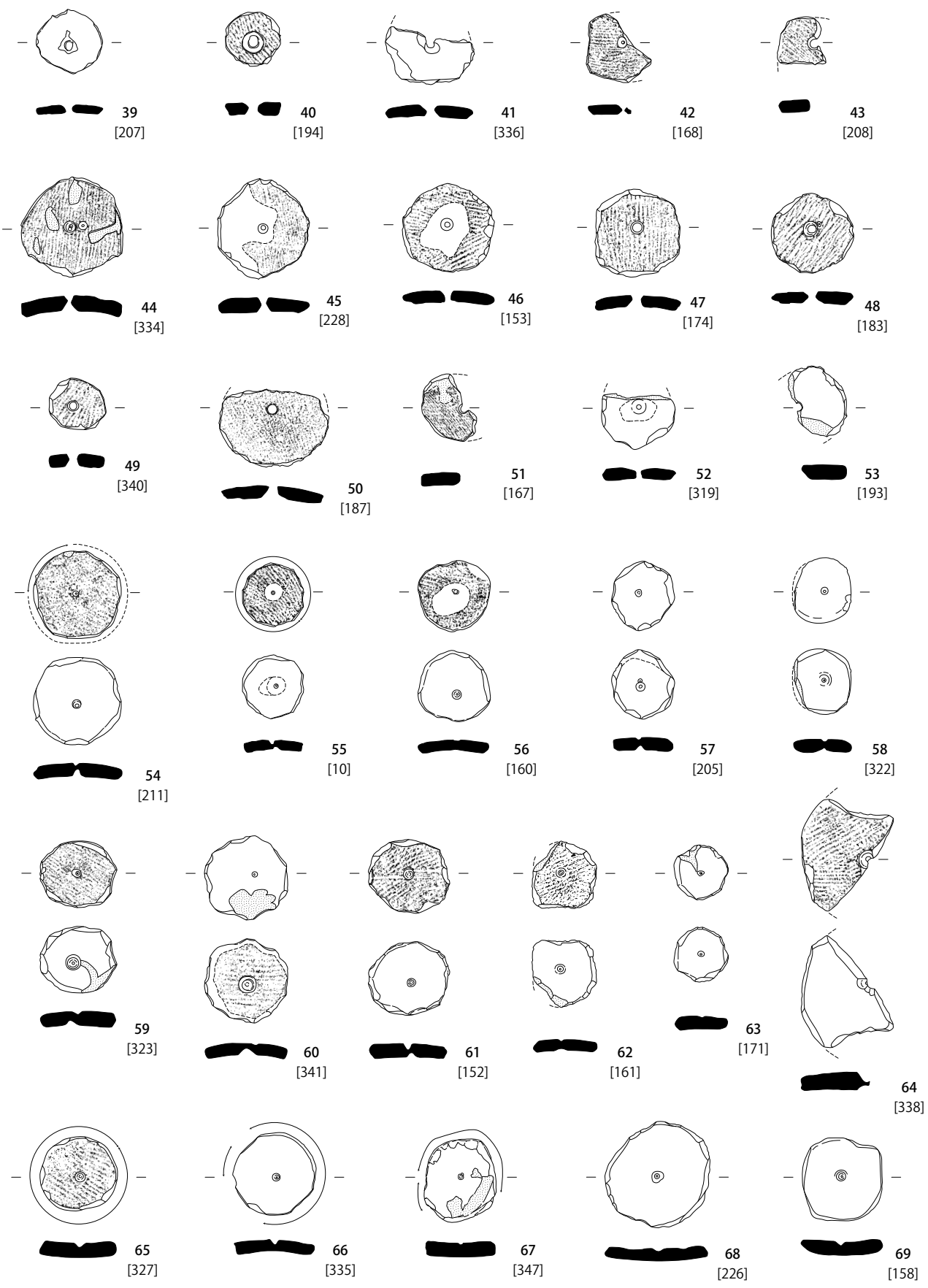
ほかに、穿孔の修正痕跡として、孔を途中であけなおした痕跡があるもの(44・57・64)や、一方の面の側面にかかる部分に未貫通孔が存在し、もう一方の面の中央に未貫通孔が認められるもの(報告I第93図173)がある。前者は両側の穿孔で生じたずれの修正、後者は破損による再穿孔や穿孔途中で円盤の大きさを修正した可能性があげられる。両側の孔のずれを修正せずに貫通させたものも若干あり、孔の形状は広がって楕円形となる(26・38)。また、孔周辺に摩滅面があるもの(2・



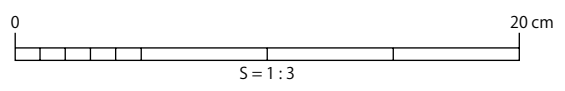
11-a1 : 1~5, 12-a1 : 6~9, 11-a2 : 10~21, 12-a2 : 22~31
 12-a2 : 32, 11-b : 33~38



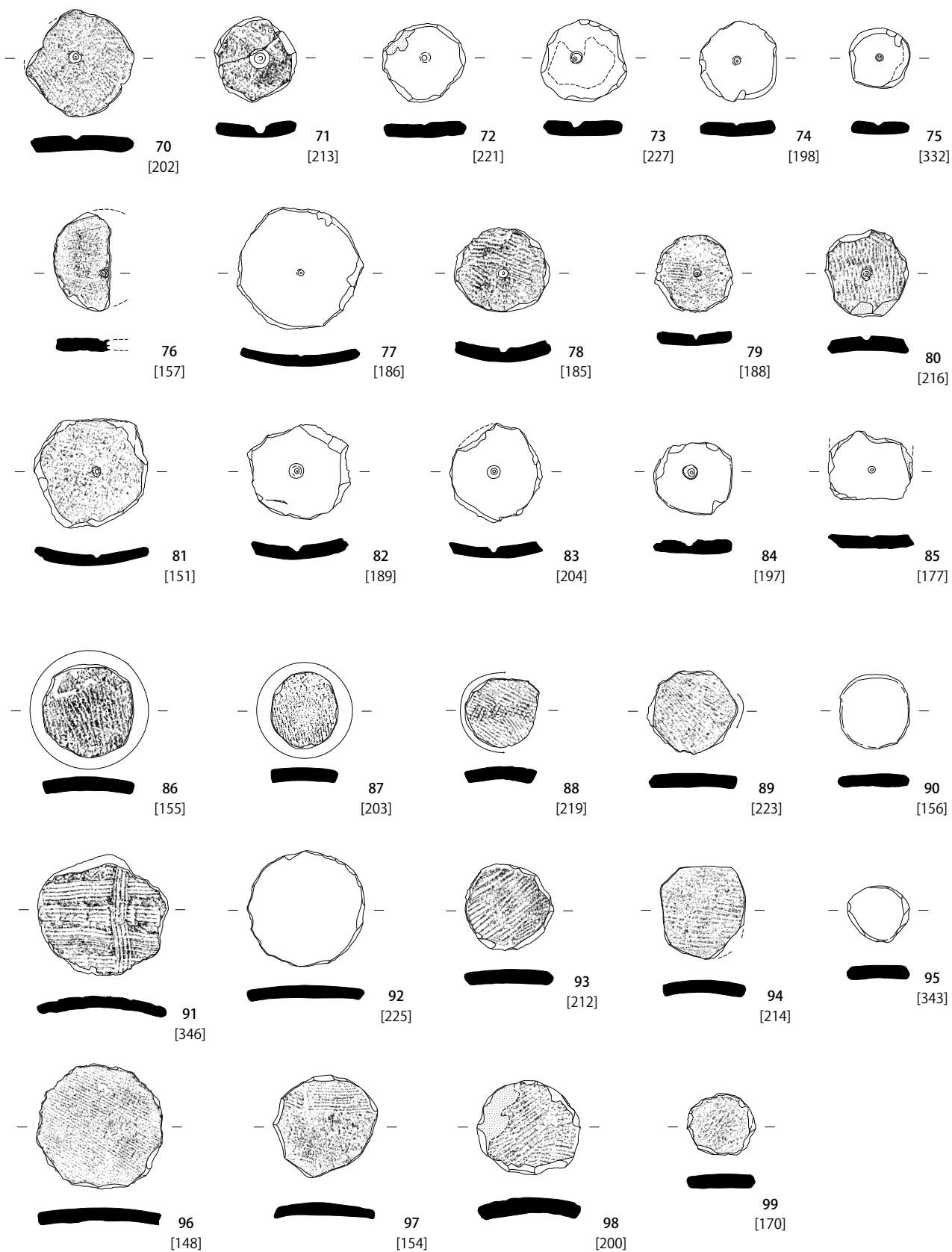
第1図 土製加工円盤1 (S=1/3)



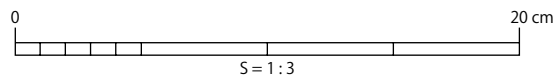
I 1-b : 39 ~ 43、I 2-b : 44 ~ 53、II 1-a1 : 54・55、II 1-a2 : 56 ~ 60
 II 1-b : 61 ~ 64、II 2-a1 : 65 ~ 67、II 2-a2 : 68・69



第2図 土製加工円盤2 (S=1/3)



II 2-a2 : 70 ~ 76, II 2-b : 77 ~ 85, III-a1 : 86 ~ 89, III-a2 : 90 ~ 95
 III-b : 96 ~ 99



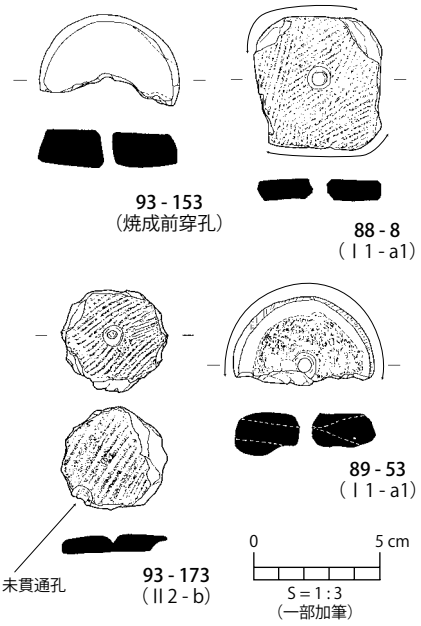
第3図 土製加工円盤3 (S=1/3)

11・12・18・26・38・56) が観察され、使用痕の可能性もあるが、穿孔前に予め器面を平滑にするという予備穿孔を施したのかもしれない。

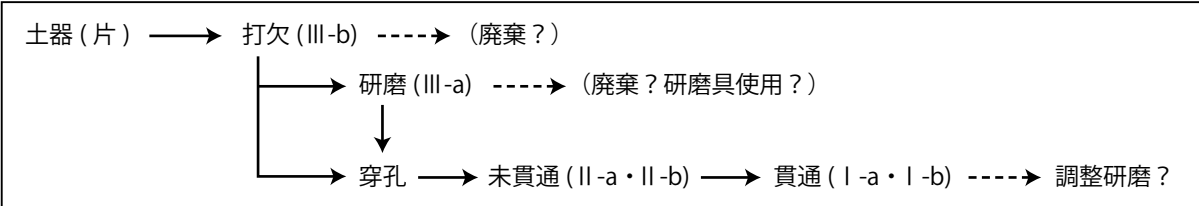
研磨については、第1表から貫通孔をもつもの（I類）に明瞭な側面研磨痕（a1類）が多い。研磨方向は側面に対して平行するものと直交（あるいは斜交）するものがある。研磨の状況は、入念な研磨が全周するものと部分的なものがあるが、側面が丸く摩滅し研磨が不明瞭なもの（a2類）も多い。

3 推定される形成過程と使用法

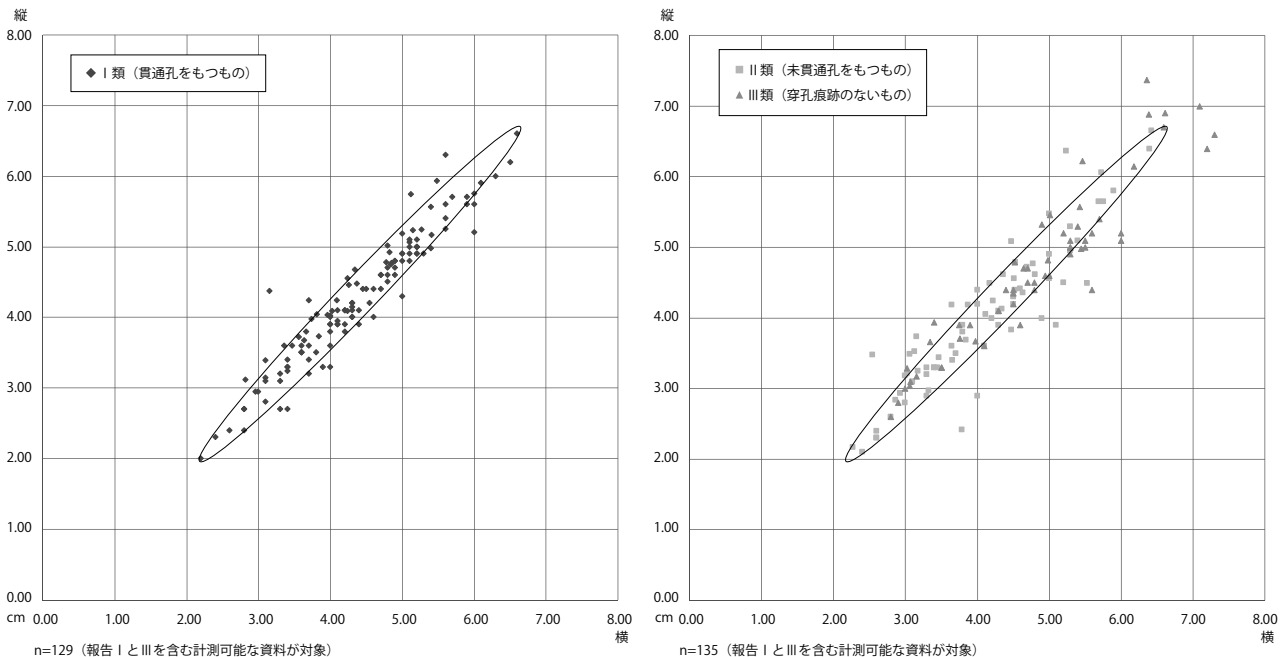
観察結果から形成過程は第5図のようにイメージされる。そして第6図を見る限り、貫通孔をもつものはもたないもの比べて縦横の均整がとれており、最終目標として貫通孔をもつ円盤を指向しているように見える。しかし、四角形の辺に研磨痕が認められ、円形を指向しないもの（報告I第88図8）や、極端に大きなものや小さなものが存在する点については注意を要する。また、最終目標として想定した貫通孔をもつ円盤をつくり出すという前提以前に、円盤が研磨具として使用された可能性についても一考を要する。なお、穿孔後に研磨した可能性が残るが、孔が円の中心から著しくずれることがないため、あり得るならば形を整える程度のもと考えられる。



第4図 報告I掲載資料 (S=1/3)



第5図 土製加工円盤の形成過程想定図



第6図 土製加工円盤の法量と穿孔状況 散布図

使用法については、正円形に近く孔が中心付近にあいた穿孔円盤に限れば、紡錘車としての機能が想定される。(東村 2011)によれば、紡輪(紡錘車)の認定基準には孔の形態が大きく関わっており、孔断面は円筒形で孔径(茎径)が0.6～0.8cmに収まる。これら基準に当てはまるものは、今回分類したものにも含まれると思われるが、厳密な認定は行っていない。一方で根拠に乏しいが、土器の文様面を意図的に残して打ち欠いているものは、装身具としての側面も考えられるかもしれない。

4 所属時期

出土した遺構時期、あるいは埋積浅谷の層位時期が判明しているものから集落時期を当てはめると、I期9点、I-II期5点、I-III期2点、II期92点、II-III期(以降含む)38点、III期83点、III期以降3点に位置づけられる。この所属時期はあくまで層位に基づくもので、加工された基器種の型式学的編年位置については分析を行っていない。もし層位と型式で時期がずれるとしたら、廃棄された伝世品の加工や別層位からの混入等が想定される。

第2節 土錘・土玉類

新たに50点を抽出して38点を図化した。分類対象は報告I 90点・報告III 3点を併せて計143点である。球状・円筒状を基本とする多様な形状の粘土塊に孔を穿つもので、土錘もしくは土玉と推定されるものを一括した。例外的に孔が無いものや未貫通のもの、焼成後穿孔するものも含む。

1 形態の分類

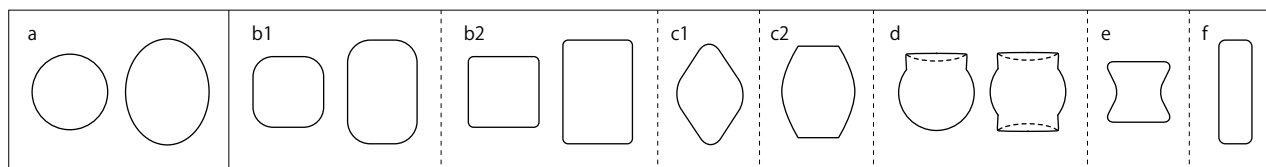
報告Iをベースに下記のとおり新たに分類項目を設定した。点数は今報告に報告Iと報告IIIを合わせたもの。欠損しているものは推定分類した。

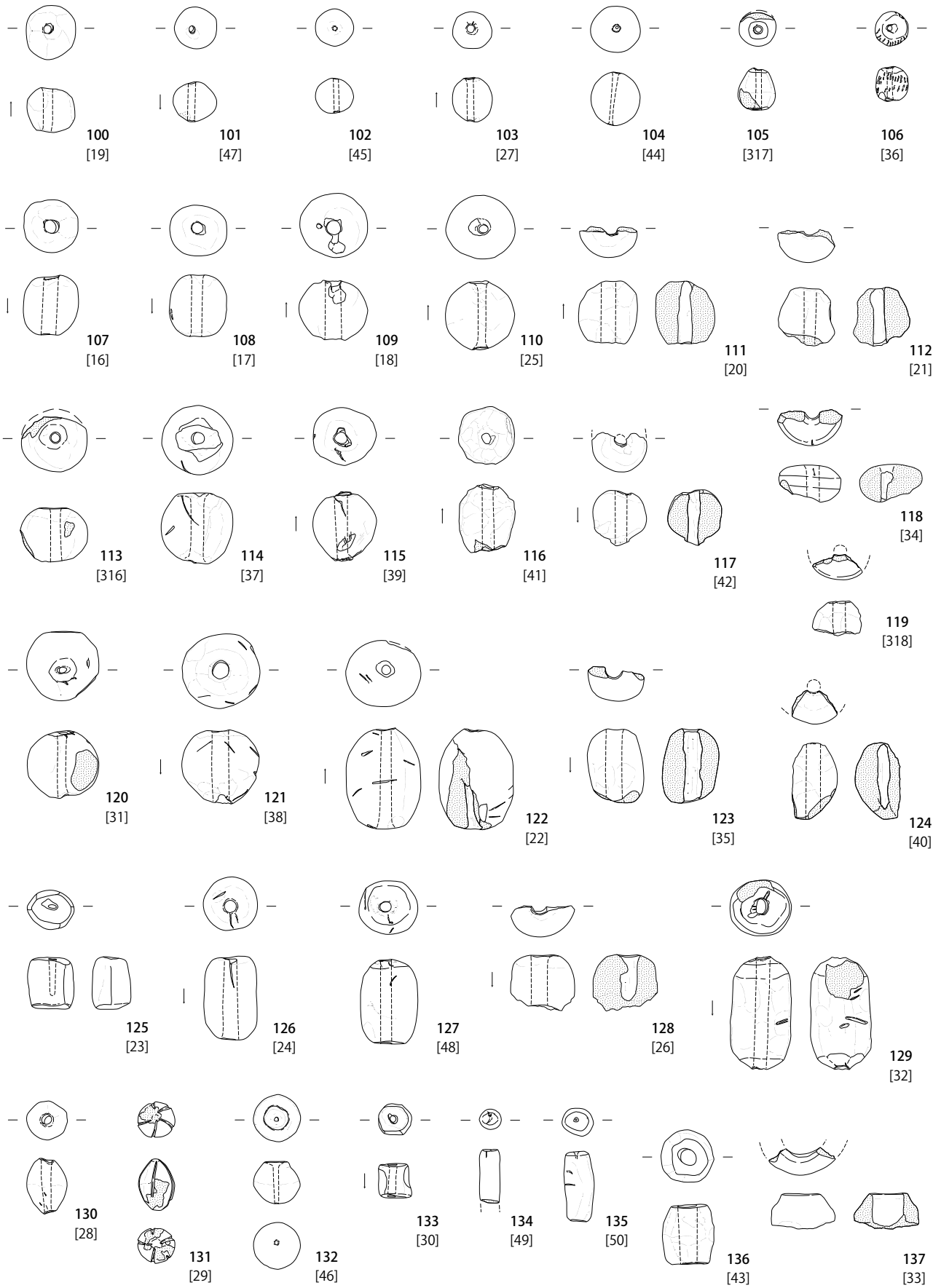
(形態素1 最大長と重量による大きさ)

- 1・・・小(最大長3cm以下、重量20g未満)(48点)
- 2・・・中(最大長3～4cm、重量20g～50g)(62点)
- 3・・・大(最大長4cm以上、重量50gを超えるもの)(33点)

(形態素2 側面観(立体観))

- a・・・(楕)円形(球状)(97点)
- b・・・四角形(円筒状)
 - b1 端面のナデが弱く角が丸いもの(11点)
 - b2 端面のナデが強く角が張るもの(5点)
- c・・・紡錘形
 - c1 中央に稜をもち、両端が窄まるもの(7点)
 - c2 上記のもので、端面のナデが強く面取りが顕著なもの(7点)
- d・・・独楽形
 - 一端あるいは両端をつまみあげるもの(10点)
- e・・・鼓形
 - 四角形の中央部付近が窄まるもの(3点)
- f・・・管形
 - 四角形の中でも長辺(器高)が極端に長いもの(3点)





a-1 : 100 ~ 106, a-2 : 107 ~ 118, a-3 : 120 ~ 123, 1-b2 : 125
 3-b2 : 126 ~ 129, 1-c1 : 130 · 131, 1-d : 132, 1-e : 133, 2-f : 134 · 135
 2-c2 : 136, 3-c2? : 137, 不明 : 119, 124

第7図 土錘・土玉類 (S=1/3)

第2表 土錘・土玉類の分類構成と孔径平均値 (単位: 欄左は点数、欄右は孔径平均値で cm)

	a	b1	b2	c1	c2	d	e	f	個数合計	孔径平均
1 (小)	28 0.32	1 -	2 0.32	4 0.33	0 -	10 0.24	3 0.40	0 -	48	0.31
2 (中)	54 0.57	0 -	1 1.00	3 0.52	1 0.95	0 -	0 -	2 -	61	0.58
3 (大)	15 0.61	10 0.68	2 0.50	0 -	6 1.58	0 -	0 -	1 0.50	34	0.77
合計	97 0.50	11 0.68	5 0.53	7 0.42	7 1.45	10 0.24	3 0.40	3 0.50	143	0.53

※孔径平均値は孔の無いもの・未貫通孔・焼成後穿孔・計測不可の欠損品を除いた 123 点の値で計算

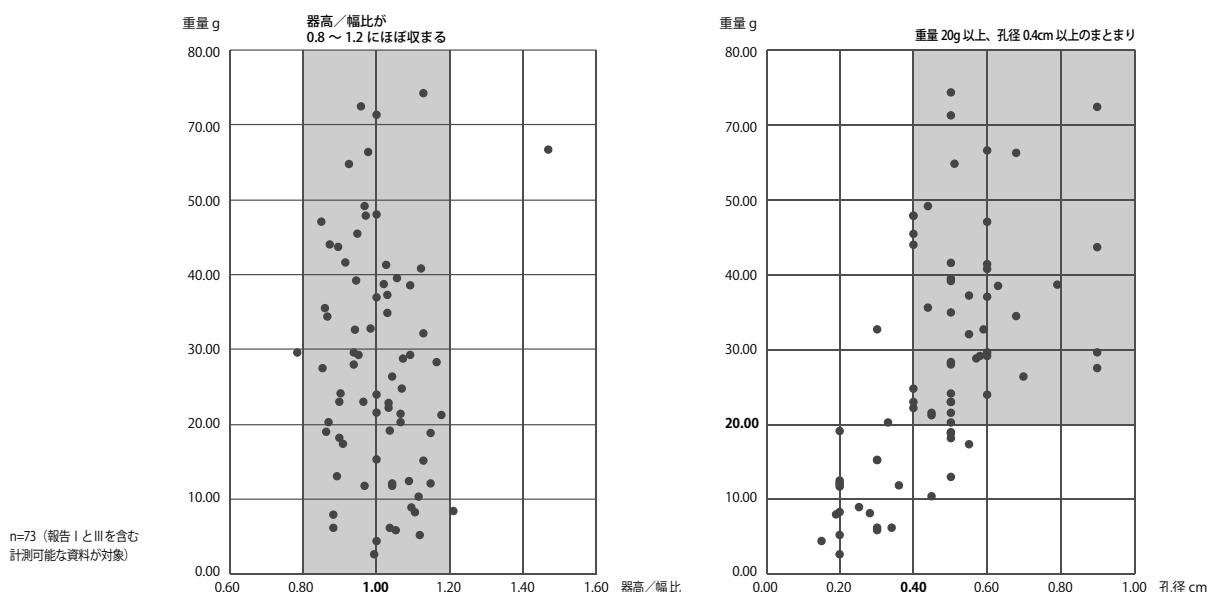
2 概要

各形態について、形態素 2 の側面観を軸に以下観察結果をまとめる。

分類した中で突出して多い a 類には小中大の各大きさが揃い、特に中形の占める割合が大きい。正円形に近いものから縦長・横長の楕円形があるが、細分はしていない。小中には文様が施されるものがあり、今報告ではやや不明瞭ではあるが、106 に 2 本 1 組の管状工具による刺突文が 2 列ないし 3 列施される。孔径平均値は小と中大の間に 2mm 程の差があり、孔に通す物体の違いが予想される。b 類は一端もしくは両端をナデて平坦にする意図がみられ、そのナデの強弱で b1 類と b2 類に細分した。b1 類は焼成後の未貫通孔をもつ特殊な小形品 (報告 I 第 96 図 62) 以外は大形品が主体である。b2 類は小中大と揃うが、1 点だけ分類した中形品は孔径が 1cm と大きく、両端をきれいに面取りする明らかに後世の特徴をもつ。c 類を細分した c1 類と c2 類は側面観から同類としたが、つくりの違いが明白で別類とした方がよかったかもしれない。c1 類は両端をナデない紡錘形で、小中の大きさに偏る。131 は孔が無く、長軸方向へ放射状に 5 本の沈線がのびる。c2 類は中大に偏り、孔径平均値が 1cm 前後と大きく、両端の面取りが顕著である。前述した b2 類の中形品とともに胎土や色調も他と異なるため、後世のものとして判断される。以上は a ~ c 類に分類・細分したが、特に中形と大形の b1 類・b2 類・c2 類に関しては観察する角度によって形態が異なったり似通ったりしており、厳密に区分しづらいものもあった。

d 類と e 類は全て小形品で、孔径平均値が小さく、どちらもユビオサエやハケで丁寧に調整している。d 類は端面をやや凹ませ、e 類にも一端を凹ませるものがある (報告 I 第 96 図 63・第 97 図 86、前者はミニチュア土器片の可能性もある)。f 類は、中形品には穿孔面に傷のような沈線が残る 134 と浅い焼成後未貫通孔をもつ 135 があり、大形品は焼成前の貫通孔をもつ (報告 I 第 96 図 36)。

穿孔状況については、焼成前貫通孔 132 点、焼成前未貫通孔 3 点、焼成前貫通孔が三叉状になるもの 1 点 (報告Ⅲ図版 53-199)、焼成後未貫通孔 2 点、孔の無いもの 5 点がある。最も多い焼成前



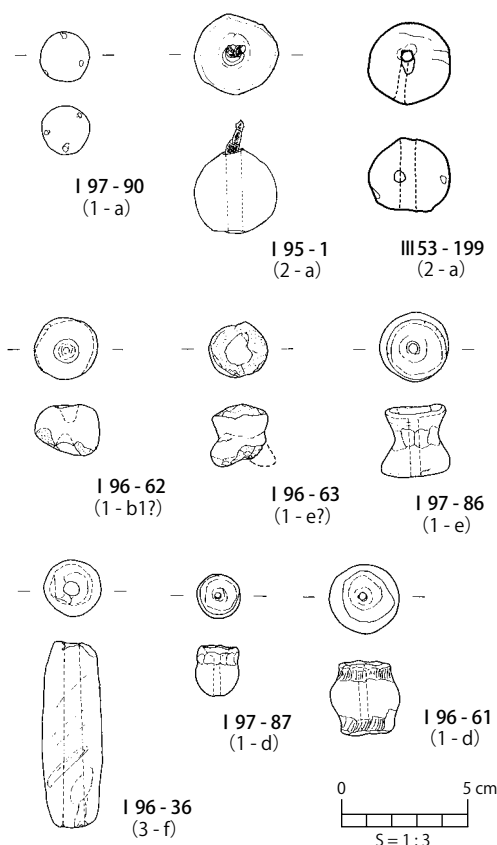
第 8 図 a 類における重量・器高/幅比・孔径の関係

貫通孔は片側穿孔によるもので、一方の孔はやや陥没気味となり、もう一方が突出するものが多い。孔周辺もしくは器表面に小さな粘土クズが認められることから、穿孔具で押し出された粘土が付着したと推測される。

3 推定される使用法

a類の中大形品は報告Ⅰでも指摘されたように鳥取県青谷上寺地遺跡出土の有孔土玉（北浦 2001）との関連があげられる。有孔土玉は径0.4cm程のヒノキ枝を孔に通して輪にした状態で出土したもので、近年ではこれも網錘の一種として捉える研究がある（内田 2014）。本遺跡でも報告Ⅰ第95図1のように樹皮巻きの枝が挿入されたものが見つかり、第8図に示すとおり円形（球状）で重量20g以上の個体はほぼ全て孔径0.4cm以上にまとまる。青谷上寺地遺跡における詳細な数値の散布度合は不明だが、平均重量が20g前後となるため、「錘」として共通する規格が見出せるかもしれない。

他にa類以外でも孔周辺に摩滅や剥離が観察できるため、孔に何かを通す使用法は共通していたと考えられる。小形品（a類・b類・c1類・d類・e類）については、装身具の可能性もある。



第9図 報告Ⅰ・Ⅲ掲載資料 (S=1/3)

4 所属時期

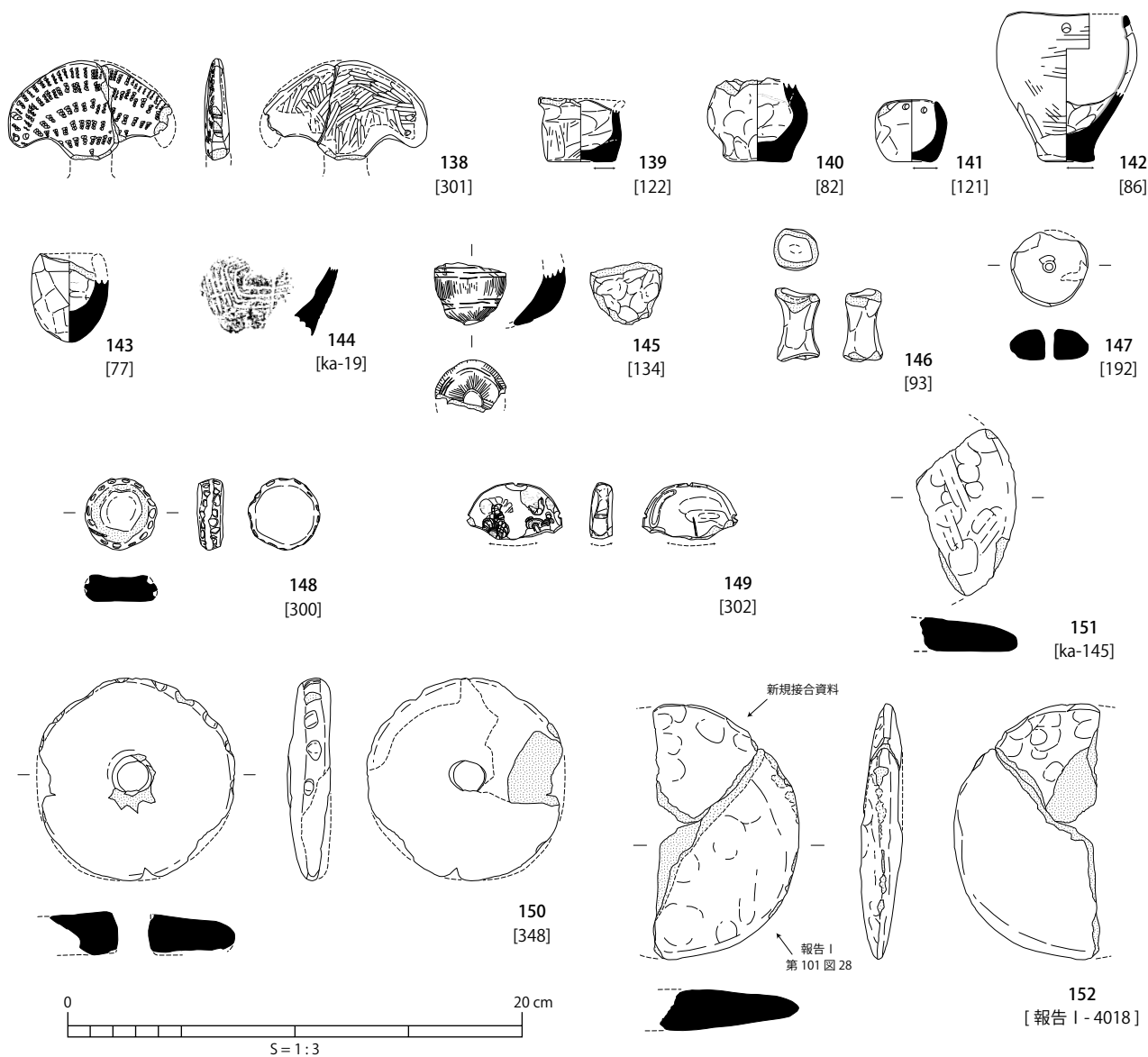
出土した遺構時期、あるいは埋積浅谷の層位時期が判明しているものから集落時期を当てはめると、Ⅰ期1点、Ⅰ-Ⅱ期1点、Ⅱ期17点、Ⅱ-Ⅲ期16点、Ⅲ期55点、Ⅲ期以降2点が位置づけられ、Ⅲ期に属するものが高い比率を占める。a類に限ると、Ⅱ期9点、Ⅱ-Ⅲ期11点、Ⅲ期44点、Ⅲ期以降2点となり、同様にⅢ期に集中する。107～109および111・122はそれぞれ同一土坑出土で、特に107と108は胎土や色調、形態が酷似しており、同時期に製作された可能性が高い。

また、一部に関して触れたが、(山本 2011)の管状土錘形態分類を参考にすると、中大形のa類（楕円形）・b1類・b2類・c2類や大形のf類など、弥生時代以降の資料が混ざりようである。

第3節 その他の土製品

138は分銅形土製品で、下半部と右側突出部付近が欠損する。表面には3本1組の管状工具で刺突列を施し、表面から左右突出部に2個ずつ穿孔する。裏面はやや摩滅しているがミガキ痕跡が認められる。集落Ⅲ期の墓(SX06)出土。

139～146はミニチュア土器で、今報告76点中8点を図化した。器種は壺(140・141・142)、甕(139)・鉢・高杯(146)・器台・コップ形(143・144・145)の各形態があり、142のような小型土器とすべきものも含まれる。成形は手づくねあるいは底部に粘土紐1本～数本積み上げてつくる。調整・仕上げはナデ(140・146・144)、ハケ(145)、ハケ調整後ナデ仕上げ(139・141・



第10図 その他の土製品 (S=1/3)

142・143)、指オサエ (140・145)、ミガキ、ケズリが観察される。被熱痕をもつものもある。その他特記事項として、139は角閃石を多く含む胎土で、やや上げ底気味となる。141と142は無頸壺で、142の内面上半部の一部に赤彩が残る。143～145は本遺跡出土の木製コップ形容器と同じく筒状丸底の形が範型と思われる。144には重区画沈線文、145にはハケ目に直行して3本1組の沈線文が間隔をあけて2列、それぞれ施される。146は高杯の脚部片で、他にも台付土器の台部片が一定量あり、意図的に打ち欠いた可能性もある。今報告分が所属する集落時期はⅡ期に集中する。

147～152は用途不明の円盤類である。147は円形のやや厚みのある粘土塊に穿孔されている。穿孔は焼成前で、二次的な製品ではないため土製加工円盤から除外している。集落Ⅲ期。148は側面に円管状刺突列が2列施されるものである。一方の盤面は平らだが、もう一方の盤面が凹み気味で周辺にやや不明瞭な剥離面が認められるため、ミニチュア土器の台部である可能性もある。集落Ⅲ期の墓 (SX06) 出土だが、下層出土のため下部に切り合う集落Ⅱ期の環濠に属するかもしれない。149は欠損品であるが、剥離面が摩擦あるいは研磨でつぶれており、円形か半円形かは定かではない。側面三方に断面V字の切れ込みを入れ、盤面に巻貝の殻口を押圧した痕跡がある。150は分厚

い円盤に穿孔するもので、孔径約 1.3cm の焼成前穿孔である。側面には連続する指押圧を施し歯車状となるが、摩滅・剥離面が多く全周するか不明である。集落Ⅱ期。151 は 152 と同調査区出土で、胎土や色調、形態、調整が酷似しているため、同一資料の可能性が高い。152 は報告Ⅰ第 101 図 28 の円盤状土製品に新たに接合した資料で、直径は 11cm 程度となる。集落Ⅱ期。

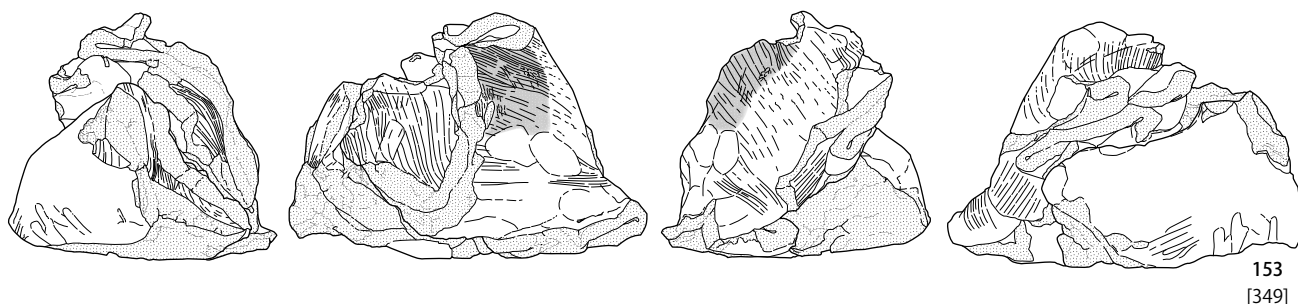
第 4 節 焼成粘土塊

153 は 2 つの粘土塊 (A 塊と B 塊) が組み合っ て焼成されたもので、両塊の破断面から焼成前に組み合ったことがわかる。A 塊は、土器が上から押しつぶされたような形状を呈し、表面には 1.5 ～ 1.8cm 程の単位幅をもつハケ目と指圧痕が残る。その形状と調整から、器厚 0.5 ～ 0.7cm の壺形土器と推測され、製作が中断されたものであると思われる。B 塊は、表面が滑らかにナデられた粘土塊で、指圧痕やへら状圧痕が一部に認められる。破断面付近には、A 塊の一部が付着している。

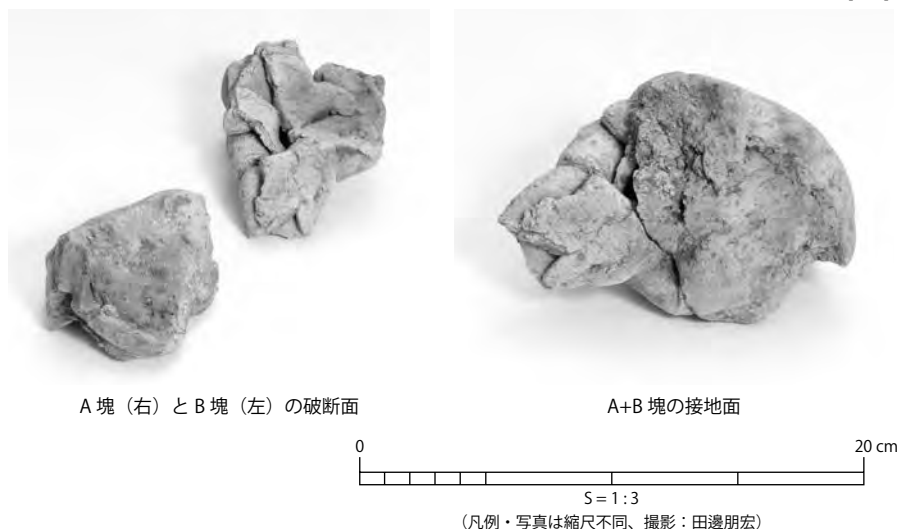
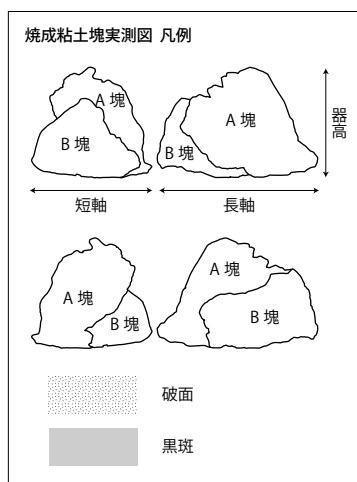
個々の観察から、B 塊に A 塊が押し付けられて 1 つの粘土塊 (A+B 塊) が形成されたことがわかり、実測図はこの A+B 塊が安定した面を接地面として描いている。焼成痕跡を観察すると正面右上付近 (A 塊) に黒斑が濃く残り、黒斑周辺に表面が擦れてハケ目が不明瞭になる部分があることから、焼成時に何か が接触していたことが推測される。可能性として、土器焼成時に土器を傾斜させる“支柱”利用が考えられる。黒斑がある面の傾斜角は 50 ～ 60°程を測る。

参考文献

- 内田律雄 2014 「弥生時代の建網—鳥取県青谷上寺地遺跡の「有孔土玉」の性格—」『先史学・考古学論究』Ⅵ 龍田考古会
 北浦弘人 2001 「第 4 章第 2 節 土製品」『青谷上寺地遺跡 3 (本文編)』鳥取県埋蔵文化財センター
 東村純子 2011 「第 2 章第 1 節 紡錘の基礎研究」『考古学からみた古代日本の紡織』六一書房
 山本直人 2011 「縄文時代の打欠石錘の用途に関する一考察」『名古屋大学文学部研究論集史学』57-2 名古屋大学文学部



153
[349]



第 11 図 焼成粘土塊 (S=1/3)

【土製品観察表 凡例】

(1) 遺構名表記

- ・SX = 方形周溝墓、平地式建物
- ・墓 = 方形周溝墓
- ・SD、ミゾ = 溝
- ・SK、[Gr 名]-[番号]-K = 土坑
- ・SP、[Gr 名]-[番号]-P = ビット

(2) 様相区分と集落時期

- ・報告Ⅰの時期設定に準拠。概ね集落Ⅰ期 = 4-6期、集落Ⅱ期 = 6-8期、集落Ⅲ期 = 9,10期に相当し、弥生時代の時期区分では4,5期が中期前葉、6-8期が中期中葉、9,10期が中期後葉となる。

(3) 色調・胎土・焼成

- ・色調は黒斑やススコゲ等の製作・使用痕を除いた器表面の色味を示す。表記はマンセル表色系に準拠。
- ・胎土は密、密粗 (= やや密)、粗密 (= やや粗)、粗の4段階相対的評価。含有物や特記事項がある場合は別途記載する。
- ・焼成は良好、やや良好、良、やや良、やや不良、不良の6段階相対的評価。

(4) 計測値

- ・計測部位は本文を参照。
- ・重量の単位はg、それ以外の長さの単位はcmを用いる。
- ・() の数値は残存値および推定復元値を示す。

1-1 土製加工円盤

掲載No.	実測No.	区	Gr	層名	遺構名	取上No.	様相区分	集落時期	基器種	分類	優先穿孔面	色調	胎土	焼成	縦法量	横法量	最大厚	重量	孔径	備考
1	182	17		7・9層	ミゾ38c		8期	Ⅱ期	壺	I 1-a1		10YR8/3 浅黄橙色	密	良好	5.04	(3.6)	0.86	23.01	0.60	
2	172	11	H-11	黒色粘性土	ミゾ49a				壺	I 1-a1 (部分的)		内 10YR7/2 にぶい黄橙色 外 10YR8/2 灰白色	密	良好	3.66	3.80	0.68	10.48	0.40	
3	173	11	K-7		K7-02-k		7期か	Ⅱ期か	壺	I 1-a1 (部分的)		2.5Y7/2 灰黄色	密	良好	4.00	4.02	0.72	12.88	0.60	
4	196	12	26-55		ミゾ24		6-7期	Ⅱ期	壺	I 1-a1		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	(2.55)	(3.5)	0.62	5.16	0.52	欠損
5	163	11	D-8	黒褐色 シルト質砂層	ミゾ31a		7-8期	Ⅱ期	壺	I 1-a1 (部分的)		2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	(3.46)	(2.95)	0.74	6.34	0.53	欠損
6	149	11	L-7	下層	L7-03-K 6区		7期	Ⅱ期	壺	I 2-a1 内		10YR8/2 灰白色	密	やや不良	5.00	5.18	0.84	24.61	0.40	
7	215	26	H-5	下層	SK67		9期	Ⅲ期	壺	I 2-a1 内		2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	5.15	5.23	0.62	17.87	0.65	
8	328	13	G-5		G5-02-K 4区		9期	Ⅲ期	壺	I 2-a1 内		2.5Y7/2 灰黄色	密	やや不良	(5.05)	4.92	0.74	22.82	0.48	欠損 片側穿孔
9	218	11	L-6	中層	SD22 A		8期	Ⅱ期	壺	I 2-a1 内		2.5Y8/2 灰白色	粗密	やや不良	4.90	(3.00)	0.80	11.81	0.55	欠損
10	184	17		11・12 ・13層	ミゾ2b アゼ内		6期	Ⅱ期	壺	I 1-a2		2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	5.60	6.30	0.76	31.01	0.43	
11	333	13	H-4		H4-31A-K		7期か	Ⅱ期か	壺	I 1-a2		10YR8/3 浅黄橙色	密	やや良	5.48	5.93	0.82	31.62	0.46	
12	176	17	E-7		SX02 ミゾ2		9期	Ⅲ期	壺	I 1-a2		2.5Y8/3 淡黄色	密	不良	(4.2)	5.38	0.72	15.31	0.53	欠損
13	159	11	I-2	上黒褐色 (※5)	ミゾ20				壺	I 1-a2		7.5YR8/6 浅黄橙色	密	やや不良	4.50	(3.40)	0.56	7.99	0.40	欠損
14	222	11	L-7	上2層	SD22 B		8期	Ⅱ期	壺	I 1-a2		2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良	4.24	4.55	0.94	16.44	0.46	欠損
15	217	28	E-3	上層	E3-?-K 3区				壺	I 1-a2		2.5Y8/2 灰白色	密	不良	3.74	3.98	0.56	8.91	0.53	
16	220	11	H-6	クロカツ イコウ					壺	I 1-a2		10YR8/4 浅黄橙色	密	良好	3.96	4.03	0.62	11.46	0.54	
17	210	17		上・中層	ミゾ44 8区		6-7期	Ⅱ期	壺	I 1-a2		2.5Y8/2 灰白色	密	良	3.15	4.37	0.48	4.70	0.38	
18	321	13	H-4		ミゾ12				甕	I 1-a2		内 2.5Y8/2 灰白色 外 10YR8/3 浅黄橙色	密	やや良	(3.09)	(2.50)	0.58	4.76	0.32	欠損
19	162	11	B,C-5	2層	ミゾ33a		9-10期	Ⅲ期	壺	I 1-a2		2.5Y8/4 淡黄色	密	やや不良	2.80	(2.27)	0.50	2.51	0.48	欠損
20	345	13	J-2	フク土	J2-46-P		9期か	Ⅲ期か	甕か	I 1-a2		10YR8/2 灰白色	密	良好	(3.18)	(2.63)	0.63	4.72	0.42	欠損
21	342	13	J-10		J10-02A-K		7-8期	Ⅱ期	甕	I 1-a2		内 2.5Y8/3 淡黄色 外 7.5YR7/4 にぶい橙色	密	やや良	(2.56)	(2.53)	0.48	2.44	0.42	
22	150	11	L-7	上層	L7-03a-5k		7期	Ⅱ期	壺	I 2-a2 内		10YR8/4 ~ 7/4 にぶい黄 橙色	密	やや不良	4.03	4.09	0.70	12.22	0.30	
23	181	17			SX04 ミゾ28 B区		9期	Ⅲ期	甕	I 2-a2 内		内 2.5Y8/3 淡黄色 外 10YR8/3 浅黄橙色	密	良好	4.09	4.24	0.65	12.19	0.35	
24	324	13	G-10		G10-01-K	367	8期	Ⅱ期	甕	I 2-a2 内		7.5YR7/4 にぶい橙色		やや不良	3.10	3.14	0.46	4.85	0.32	
25	195	11	N-8		SX02 マウンド上		9期	Ⅲ期	壺	I 2-a2 外		2.5Y8/3 淡黄色	粗密 赤色粒 含有	やや不良	(2.94)	3.43	(0.56)	5.12	0.48	
26	179	17		上・中層	ミゾ44 8区		6-7期	Ⅱ期	壺	I 2-a2 内		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	(3.06)	3.79	0.72	9.26	0.43	
27	339	13	I-5		I5-20-K		7-8期 か	Ⅱ期か	壺	I 2-a2 内		10YR8/2 浅黄橙色	密	やや不良	(3.20)	4.48	0.82	10.63	0.40	欠損
28	344	13	H-11	タチワリ	H11-04-K		7-8期	Ⅱ期	壺	I 2-a2 内		2.5Y8/1 灰白色	粗密	やや良	(3.27)	4.41	0.57	6.11	0.33	欠損
29	337	13	I-4		I4-08-K		7-8期 か	Ⅱ期か	甕	I 2-a2 内		10YR8/1 灰白色	密	やや良	6.44	(4.20)	0.75	19.88	0.50	欠損
30	206	17		中層	ミゾ44 18区		6-7期	Ⅱ期	壺	I 2-a2 内		2.5Y8/3 淡黄色	密	やや不良	(4.13)	(2.77)	0.50	5.49	0.55	欠損
31	209	17		7層	ミゾ38 d区		8期	Ⅱ期	壺	I 1-a2		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	(5.10)	(3.76)	0.77	14.00	0.47	欠損
32	169	11	M-5		ミゾ24 東中		7期	Ⅱ期	不明	I -a2		内 2.5Y8/2 灰白色 外 10YR8/3 浅黄橙色	密	不良	(2.50)	2.60	0.44	2.51	0.30	欠損? 穿孔状況詳細不明
33	331	13	H-3		H3-24-K		7期	Ⅱ期	壺	I 1-b		10YR8/2 灰白色	密	良好	(5.93)	7.55	0.78	41.81	0.38	欠損
34	190	11	K-8	床	ミゾ49d				壺	I 1-b		2.5Y8/3 淡黄色	粗密	良好	5.27	5.24	0.65	16.73	0.52	
35	175	17		3層	ミゾ38 C区		8期	Ⅱ期	壺	I 1-b		10YR8/3 浅黄橙色	密	良好	4.34	4.67	0.93	19.96	0.42	
36	178	17			ミゾ19	1656	9期	Ⅲ期	壺	I 1-b		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	3.70	4.24	0.74	11.84	0.45	
37	326	13	I-10		1墓周溝	5	9-10期	Ⅲ期	壺	I 1-b		内 2.5Y8/1 灰白色 外 7.5YR8/4 浅黄橙色	密	良好	(4.93)	(4.70)	0.80	17.24	0.38	欠損 条痕文系
38	201	12	27-59, 60		イコウ				壺	I 1-b		10YR8/3 浅黄橙色	密	良好	4.82	4.92	0.80	17.81	0.55	
39	207	17			ミゾ2 RS区		6期	Ⅱ期	甕	I 1-b		2.5Y6/2 灰黄色	密 海綿骨 針含有	良好	3.47	3.60	0.45	5.98	0.42	

1-2 土製加工円盤

掲載No.	実測No.	区	Gr	層名	遺構名	取上No.	様相区分	集落時期	基器種	分類	優先穿孔面	色調	胎土	焼成	縦法量	横法量	最大厚	重量	孔径	備考
40	194	11	M-6	4層	SD24 b1		7期	Ⅱ期	甕	I 1-b		2.5Y8/3 淡黄色	密	良好	2.96	2.95	0.72	6.40	0.49 -0.61	
41	336	13	I-4		I4-04-K		7期	Ⅱ期	壺	I 1-b		2.5Y6/1 黄灰色	密	良好	(3.22)	4.83	0.64	9.92	0.45	欠損
42	168	11	K-6		SD22 e上 (アゼ内)		8期	Ⅱ期	壺	I 1-b		2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	(3.64)	(3.47)	0.53	6.05	0.19	欠損
43	208	17	M-6		ミゾ 12		7期	Ⅱ期	甕	I 1-b		10YR7/3 にぶい黄褐色	密	良好	(2.61)	(2.70)	0.65	4.74	0.50	欠損
44	334	13	I-2		I2-30-K		7期か	Ⅱ期か	甕	I 2-b	内	2.5Y8/4 淡黄色	密	良好	5.40	5.56	0.82	27.45	0.20	孔あけなお し痕跡あり
45	228	11	N-10	中層	SD24 h-h アゼ内		7期	Ⅱ期	壺	I 2-b	内	2.5Y8/2 灰白色	粗密	良好	5.40	4.98	0.84	21.86	0.56	
46	153	11	C-4	黒褐色粘性土	ミゾ 3-a		7期	Ⅱ期	壺	I 2-b	外	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良	4.80	5.01	0.65	12.95	0.30	
47	174	11	M-5		ミゾ 24 東 中		7期	Ⅱ期	甕	I 2-b	内	2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	4.84	4.75	0.74	18.53	0.48	
48	183	17	E-7		SX02 ミゾ 2		9期	Ⅲ期	壺	I 2-b	内	2.5Y5/1 黄灰色	密	良好	4.37	4.48	0.67	13.20	0.48	
49	340	13	J-2		J2-27-K		7-8期 か	Ⅱ期か	壺	I 2-b	内	10YR8/3 浅黄褐色	密	良好	2.82	3.12	0.74	7.58	0.41	
50	187	17		下層 I 区	ミゾ 46		6期	Ⅱ期	壺	I 2-b	内	10YR8/3 浅黄褐色	密	良好	(4.20)	5.96	0.80	19.72	0.46	
51	167	11	H-10	下層	ミゾ 99 b				壺	I 2-b	内	2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	3.64	(3.00)	0.70	7.47	0.34	欠損
52	319	13	G-4	フク土	ミゾ 5		7-9期	Ⅲ期	壺	I 2-b	外	2.5Y8/2 灰白色	密	やや良	(2.86)	4.00	0.73	9.10	0.30	欠損
53	193	11	H-8	上層 黒色粘性土	ミゾ 49 b				壺	I 2-b	内	10YR8/2 灰白色	密	良好	(3.66)	(3.29)	0.76	10.46	0.38	欠損
54	211	17		1-5層	ミゾ 44 9アゼ内		6-7期	Ⅱ期	壺	Ⅱ 1-a1 (部分的)		2.5Y8/2 灰白色	密	良	4.78	4.77	0.76	18.28		未貫通
55	10	26			ミゾ 13	184	9-10期	Ⅲ期	壺	Ⅱ 1-a1		内 10YR6/1 褐灰色 外 7.5YR7/6 褐色	密		3.45	3.30	0.50	7.39		未貫通 玉作遺構 出土
56	160	11	L-2	上層 黒褐色粘性土	ミゾ 22 a		8期	Ⅱ期	壺	Ⅱ 1-a2		7.5YR8/4 浅黄褐色	密	やや不良	3.80	3.90	0.58	9.67		未貫通
57	205	17	C-7		ミゾ 19 i		9期	Ⅲ期	壺	Ⅱ 1-a2		2.5Y8/2 灰白色	密	やや良	3.79	2.42	0.73	9.20		未貫通 孔あけなお し痕跡あり
58	322	13	H-8,9		ミゾ 11.15 (近世)				壺	Ⅱ 1-a2		10YR8/3 浅黄褐色	密	やや良	3.60	(3.10)	0.74	8.46		未貫通
59	323	13	J-10	精査	1 周溝墓		9-10期	Ⅲ期	壺	Ⅱ 1-a2		2.5Y7/2 灰黄色	密	不良	3.65	4.19	0.84	14.77		未貫通
60	341	13	J-4		J4-03-K		8期か	Ⅱ期か	甕	Ⅱ 1-a2		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	5.53	4.49	0.68	14.92		未貫通
61	152	11	K	上層	K-09-a-k				壺	Ⅱ 1-b		2.5Y8/3 淡黄色	密	良好	4.00	4.40	0.80	16.23		未貫通
62	161	11	L-4		ミゾ 22 5		8期	Ⅱ期	壺	Ⅱ 1-b		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	3.66	3.40	0.64	9.49		未貫通 欠損
63	171	11	M-5	下層	SD24		7期	Ⅱ期	壺	Ⅱ 1-b		10YR8/2 灰白色	密	良好	2.93	2.93	0.77	6.54		未貫通
64	338	13	IJ-4		I4-03-K		7期か	Ⅱ期か	壺	Ⅱ 1-b		内 10YR7/3 にぶい黄褐色 外 2.5Y8/1 灰白色	密	良好	(6.05)	4.98	0.84	24.76		未貫通 孔あけなお し痕跡あり
65	327	13	F-5		F5-02-K		9期	Ⅲ期	壺	Ⅱ 2-a1	内	2.5Y8/1 灰白色	密	やや良	4.00	4.20	0.85	17.84		未貫通
66	335	13	I-2		I2-30-K		7期か	Ⅱ期か	甕	Ⅱ 2-a1 (部分的)	外	10YR7/3 にぶい黄褐色	密	良好	4.51	4.56	0.69	15.94		未貫通
67	347	26			ミゾ 13 Ⅲ区		9-10期	Ⅲ期	壺	Ⅱ 2-a1	内	内 2.5Y8/2 灰白色 外 10YR8/3 浅黄褐色	密	不良	4.48	3.83	0.74	17.00		未貫通
68	226	11	N-7	1層	N7-01a-k		7期	Ⅱ期	壺	Ⅱ 2-a2	内	10YR8/4 浅黄褐色	粗密	やや良好	5.76	5.65	0.72	24.32		未貫通
69	158	11	H-9	下層	SX01 ミゾ 35 f				壺か	Ⅱ 2-a2	内	10YR8/6 黄褐色	密	不良	4.60	4.42	0.82	15.61		未貫通
70	202	15	46-51 .52		SD01	15			壺	Ⅱ 2-a2	外	10YR8/4 浅黄褐色	密	やや不良	5.77	(5.76)	0.79	22.44		未貫通
71	213	26			ミゾ 15 Ⅵ区		8-10期	Ⅱ-Ⅲ期	甕	Ⅱ 2-a2	内	10YR7/4 にぶい黄褐色	密	良好	4.52	4.40	0.67	13.11		未貫通
72	221	11	K-8		K8-06-K	1583	9-10期	Ⅲ期	壺	Ⅱ 2-a2	内	10YR8/2 灰白色	密	不良	4.17	4.49	0.83	16.74		未貫通
73	227	11	N-9,10	最上層	SD24 F		7期	Ⅱ期	壺	Ⅱ 2-a2	内	2.5Y8/2 灰白色	密	やや良好	4.36	4.62	0.88	18.21		未貫通
74	198	12	30-58		(ミゾ 04)		9期	Ⅲ期	壺	Ⅱ 2-a2	内	2.5Y8/3 淡黄色	密	やや不良	4.34	4.13	0.73	13.40		未貫通
75	332	13			I4-01-K		7-9期	Ⅲ期	甕	Ⅱ 2-a2	内	10YR8/2 灰白色	粗密	やや良	3.17	3.25	0.69	7.54		未貫通
76	157	11	D-8		SK83				壺	Ⅱ 2-a2	外	2.5Y8/3 淡黄色	密	やや良	(5.20)	(3.08)	0.75	12.76		未貫通 欠損
77	186	17		11-15層	SX02 ミゾ 19 Q アゼ内		9期	Ⅲ期	甕	Ⅱ 2-b	内	2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	6.43	6.65	0.58	28.03		未貫通
78	185	17	H-10		SX01 ミゾ 4		7期	Ⅱ期	甕	Ⅱ 2-b	内	2.5Y8/3 淡黄色	密	良好	4.48	5.09	0.74	19.29		未貫通
79	188	6	K-02		SP108		5-6期	Ⅱ期	甕	Ⅱ 2-b	内	2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	4.12	4.05	0.62	11.79		未貫通
80	216	28			ミゾ 2 1区 99		6期	Ⅱ期	壺	Ⅱ 2-b	外	2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	4.64	4.36	0.90	19.73		未貫通
81	151	11	M-5	褐色砂	ミゾ 22a		8期	Ⅱ期	壺	Ⅱ 2-b	内	内 10YR8/3 浅黄褐色 外 10YR6/2 灰黄褐色	密	良好	5.73	6.06	0.65	25.76		未貫通
82	189	11		1層	1-b ミゾ アゼ内				甕	Ⅱ 2-b	内	2.5Y6/2 灰黄色	粗密	良好	5.00	5.48	0.75	25.43		未貫通
83	204	17	F-9		ミゾ 12		7期	Ⅱ期	甕	Ⅱ 2-b	内	2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	5.30	4.95	0.71	19.03		未貫通
84	197	12	28-56		ミゾ 01		6-9期	Ⅱ-Ⅲ期	壺	Ⅱ 2-b	内	2.5Y8/3 淡黄色	密 赤色粒 含有	良好	3.87	4.19	0.73	12.63		未貫通
85	177	17	E-9	下層	ミゾ 7		6期	Ⅱ期	壺	Ⅱ 2-b	内	2.5Y7/2 ~ 6/2 灰黄色	密	良好	(3.68)	4.51	0.68	13.93	0.34	欠損
86	155	11	L-5	下層	ミゾ 22 f		8期	Ⅱ期	甕	Ⅲ -a1		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	4.98	4.82	0.80	21.84		なし
87	203	15			ミゾ 18	1170	5-6期	Ⅱ期	甕	Ⅲ -a1		2.5Y7/2 灰黄色	密	良好	4.10	3.60	0.78	14.06		なし
88	219	11	N-9	A層	N9-01c-k		7-9期	Ⅱ-Ⅲ期	壺	Ⅲ -a1		2.5Y7/2 灰黄色	密	良好	3.75	3.90	0.71	10.99		なし
89	223	11	M-7,8	下層Ⅱ	SD24 D区		7期	Ⅱ期	甕	Ⅲ -a1 (部分的)		内 2.5Y8/4 淡黄色 外 10YR8/4 浅黄褐色	密	良好	4.52	4.79	0.78	17.10		なし
90	156	11	A-5	下層	ミゾ 4 a				壺	Ⅲ -a2		10YR8/4 浅黄褐色	密	やや不良	3.98	3.67	0.71	12.00		なし
91	346	13	F-10		ミゾ 32		7期か	Ⅱ期か	壺	Ⅲ -a2		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	6.39	6.88	0.63	33.40		なし
92	225	11	M-7	中層	SD24 C区		7期	Ⅱ期	壺	Ⅲ -a2		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	6.18	6.15	0.65	30.00		なし
93	212	26	E-8	灰シルト I					壺	Ⅲ -a2		10YR8/2 灰白色	密	良好	4.65	4.70	0.75	18.19		なし
94	214	26	G-3,4	下層	SK87		9-10期	Ⅲ期	甕	Ⅲ -a2		10YR8/4 浅黄褐色	密	良好	4.95	4.60	0.69	17.89		なし

1-3 土製加工円盤

掲載No.	実測No.	区	Gr	層名	遺構名	取上No.	様相区分	集落時期	基器種	分類	優先穿孔面	色調	胎土	焼成	縦法量	横法量	最大厚	重量	孔径	備考
95	343	13	F-11	上層	F11-02-K		7期	Ⅱ期	壺	Ⅲ-a2		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	3.02	3.29	0.71	8.40	なし	
96	148	11	J-9		J9-08d-k	59	7-9期	Ⅱ-Ⅲ期	壺	Ⅲ-b		10YR8/3 浅黄褐色	密	良好	6.60	6.70	0.70	38.12	なし	
97	154	11	F-4	上層	ミゾ9b				壺	Ⅲ-b		内 2.5Y6/2 灰黄色 外 2.5Y8/3 淡黄色	密	良好	5.43	5.57	0.70	20.25	なし	
98	200	12	29-57		ミゾ04		9期	Ⅲ期	壺	Ⅲ-b		2.5Y8/3 淡黄色	密	良好	5.01	5.46	0.93	27.92	なし	
99	170	11	M-5		ミゾ24 東中		7期	Ⅱ期	壺	Ⅲ-b		2.5Y6/2 灰黄色	密	良好	3.34	3.66	0.74	10.82	なし	
	166	11	G-10		ミゾ002				壺	I 1-a2		7.5YR8/6 浅黄褐色	密	やや良好	(1.80)	3.20	0.48	2.65	0.36	欠損
	229	11	A-4	包含層					壺	I 2-a1 (部分的)	内	2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	4.65	(4.28)	0.59	13.42	0.45	
	230	11	G-10	包含層					壺	Ⅱ 2-a2	内	2.5Y8/3 淡黄色	粗密	良好	4.14	(3.93)	0.81	14.39	未貫通	
	231	11	I-5	包含層					壺	Ⅱ 1-a2		2.5Y8/3 淡黄色	粗	やや不良	4.69	4.72	0.67	13.64	未貫通	
	232	11	K-3	包含層					甕	Ⅱ 2-a2	内	10YR7/3 に近い黄褐色	密	良好	4.22	4.24	0.64	11.26	未貫通	
	233	11	K-5	包含層					壺	I 1-a1 (部分的)		2.5Y7/3 浅黄色	密	やや不良	4.85	4.77	0.71	18.17	0.64	
	234	11	M-5	包含層					壺	I 1-a1 (部分的)		2.5Y7/4 浅黄色	密	不良	(3.91)	5.14	0.65	14.65	0.65	欠損
	235	11	D-8	包含層					壺	I 1-a2		内 2.5Y7/2 灰黄色 外 10YR8/2 灰白色	密	やや不良	3.62	(2.19)	0.54	5.22	0.45	欠損
	236	11	E-2	包含層					壺	Ⅱ 2-a2	内	2.5Y7/2 灰黄色	粗密	やや良	(3.60)	(4.60)	0.76	12.98	未貫通	
	237	11	E-5	包含層					壺	I 2-a2	内	2.5Y8/2 灰白色	密	良好	3.53	(2.64)	0.66	5.74	0.39	欠損
	238	11	G-9	包含層					壺	Ⅱ 2-a2	内	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良	3.17	3.22	0.62	6.37	未貫通	
	239	11	G-9	包含層					壺	I 2-a2	内	2.5Y8/2 灰白色	密粗	不良	3.64	3.67	0.90	12.51	0.53	
	240	11	H-5	包含層					壺	Ⅱ 2-a2	内	10YR7/3 に近い黄褐色	密	良好	3.84	3.69	0.66	10.59	未貫通	
	241	11	H-9.10	黒灰層					壺	I 1-a2		10YR8/2 灰白色	密	良好	2.67	(1.86)	0.60	2.99	0.52	欠損
	242	11	I-3	包含層					壺	Ⅱ 1-a2		2.5Y8/3 淡黄色	密	やや良	2.86	2.84	0.60	4.89	未貫通	
	243	11	J-6	包含層					壺	I 2-b	外	10YR8/3 浅黄褐色	密	不良	3.44	(3.00)	0.63	5.96	0.30	
	244	11	K-2	包含層					壺	Ⅱ 1-a2		内 2.5Y6/2 灰黄色 外 2.5Y8/3 淡黄色	密	やや不良	2.54	3.48	0.56	3.82	未貫通	
	245	11	K-4	包含層					壺	I 1-a2		2.5Y8/4 淡黄色	密	良好	(2.77)	3.60	0.59	5.88	0.40	欠損
	246	11	L-2	包含層					甕	Ⅱ 2-a2	内	2.5Y8/2 灰白色	密	良好	3.02	3.21	0.46	5.05	未貫通	
	247	11	L-7	下層	63a				壺	I 1-a1 (部分的)		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	3.60	(3.15)	0.42	5.34	0.39	欠損
	248	11	G-10	包含層					壺	Ⅱ 2-a2	内	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良	3.47	3.44	0.55	7.07	未貫通	
	249	11	K-4	包含層					壺	Ⅱ 2-a2	外	2.5Y8/3 淡黄色	密	やや良	4.81	4.62	0.69	16.42	未貫通	欠損
	250	11	M-6	包含層					壺	Ⅱ 2-b	内	2.5Y6/1 黄灰色	粗密	やや不良	5.92	(5.25)	0.92	31.02	未貫通	
	251	12	28-59						壺	I 1-b		内 2.5Y6/2 灰黄色 外 2.5Y7/3 浅黄色	密	不良	4.78	4.78	0.98	25.84	0.41	
	252	12	27-61	2層 3nd	旧河道		7-8期	Ⅱ期	壺	Ⅲ-a1		2.5Y8/2 灰白色	粗密	良好	3.06	3.04	0.73	8.25	なし	
	253	12	27-63	2層 3nd	旧河道		7-8期	Ⅱ期	壺	I 2-b	外	内 2.5Y8/1 灰白色 外 2.5Y8/2 灰白色	粗密	やや良	4.68	(2.89)	0.69	8.23	0.35	欠損
	254	12	28-58		落ち込み 04				甕	Ⅱ 2-b	外	2.5Y7/3 浅黄色	密	やや不良	2.27	2.17	0.54	3.16	未貫通	
	255	12	28-64	1ライン 1段1層	旧河道	64	9期	Ⅲ期	甕	I 1-a1 (部分的)		2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	3.36	3.60	0.64	9.42	0.40	
	256	12	29-59		落ち込み 04				甕	I 2-a1	内	10YR8/2 灰白色	密	良好	3.40	3.24	0.70	6.92	0.51	外側に未貫通孔あり、片側穿孔
	257	12	27-63	2層 3nd	旧河道		7-8期	Ⅱ期	壺	I 2-a1	外	2.5Y8/3 淡黄色	密	良好	3.81	4.04	0.69	11.42	0.46	
	258	12	28-63	2層 1st	旧河道		8期	Ⅱ期	壺	Ⅲ-b		10YR8/3 浅黄褐色	密	やや良	5.47	6.22	1.00	41.44	なし	
	259	12			1 カ克蘭 5区				甕	I 2-a1 (部分的)	外	内 7.5YR8/4 浅黄褐色 外 10YR8/2 灰白色	密	良好	5.10	5.06	0.84	24.05	0.44	外面孔周辺剥離(予備穿孔?)
	260	12	26-56	包含層					壺	I 2-a1 (部分的)	内	10YR8/2 灰白色	密	良好	(2.68)	4.50	0.54	7.05	0.41	欠損
	261	12	27-60	包含層					甕	Ⅱ 2-b	内	2.5Y8/2 灰白色	密	良好	5.69	5.65	0.84	27.00	未貫通	
	262	12	27-61		旧河道				甕	Ⅲ-b		2.5Y7/4 浅黄色	密	良好	4.90	5.32	0.76	22.48	なし	外面円形磨耗あり
	263	12	27-61		旧河道				壺	I 2-b	外	2.5Y8/4 淡黄色	密	良好	3.84	3.73	0.75	13.22	0.48	
	264	12	27-63		旧河道				壺	Ⅲ-b		2.5Y7/3 浅黄色	密	不良	6.62	6.90	0.84	43.79	なし	
	265	12	28-56	包含層					壺	Ⅱ 1-b		2.5Y7/2 灰黄色	密	不良	3.16	3.74	0.84	13.33	未貫通	
	266	12	28-59	包含層					壺	Ⅲ-a2		2.5Y8/3 淡黄色	密	良好	3.40	3.94	0.60	8.60	なし	
	267	12	28-59	包含層					甕	I 1-b		10YR8/2 灰白色	密	良好	4.26	4.46	0.62	12.62	0.45 -0.85	両側穿孔あり
	268	12	29-58	包含層					壺	Ⅱ 2-b	外	2.5Y8/3 淡黄色	密	良	3.06	3.49	0.60	7.32	未貫通	
	269	12	29-59	包含層					甕	I 2-a2	内	10YR8/2 灰白色	粗密	良好	3.10	3.39	0.75	7.50	0.39	孔あけなおし痕跡あり
	270	12	29-59	包含層					壺	Ⅱ 2-b	内	2.5Y8/4 淡黄色	粗密	良好	4.53	4.79	0.78	18.61	未貫通	
	271	12	32-65	包含層					壺	Ⅱ 2-b	内	2.5Y8/3 淡黄色	密	良好	3.00	3.18	0.45	4.79	未貫通	
	272	12	33-56	包含層					壺	Ⅲ-b		2.5Y8/4 淡黄色	粗密	良好	3.76	3.71	0.98	12.11	なし	
	273	26	A-6			31-a			壺	Ⅱ 2-b	外	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良	(2.82)	(2.95)	1.01	6.53	未貫通	平面三角形
	274	26	A-3	下層		39-a			壺	Ⅱ 1-b		2.5Y7/3 浅黄色	密	不良	3.13	3.53	0.70	8.71	未貫通	
	275	26	A-11	黒色土		4-c	9-10期	Ⅲ期	甕か	I 2- 不明	内	2.5Y8/2 灰白色	密	良好	(2.45)	2.15	0.67	2.53	0.83	欠損
	276	26	A-3			396			甕	I 1-a1		10YR8/3 浅黄褐色	密 赤色粒含有	良好	(4.75)	(2.65)	0.67	8.78	0.49	欠損
	277	26	D-6	中層					壺か	Ⅲ-b		黒(黒斑部分)	密	不良	3.03	(2.89)	1.09	10.78	なし	
	279	26	E-3	7-1層	アゼ内		9-10期	Ⅲ期	壺か	Ⅲ-b		2.5Y8/2 灰白色	密	良	3.16	3.17	0.53	6.80	なし	
	280	26	C-2	7層				Ⅱ期	壺	I 1-a1 (部分的)		2.5Y8/3 淡黄色	密	良好	5.12	5.74	1.10	39.46	0.20	
	281	26	D-7	中層	a				甕	I 1-a1		10YR7/2 に近い黄褐色	密	やや良	5.41	5.17	0.63	20.07	0.34	
	282	26	E-6	9.10層			4-5期	Ⅰ期	壺	Ⅲ-b		10YR6/2 灰黄褐色	密	良好	5.45	4.98	1.26	40.57	なし	
	283	26	FH-6.7						壺	Ⅲ-a1 (部分的)		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	6.36	7.37	0.67	36.70	なし	

1-4 土製加工円盤

掲載No.	実測No.	区	Gr	層名	遺構名	取上No.	様相区分	集落時期	基器種	分類	優先穿孔面	色調	胎土	焼成	縦法量	横法量	最大厚	重量	孔径	備考
	285	28 3-B	40-80	包含層					甗	II 2-a2	内	10YR8/4 浅黄褐色	密	良好	(3.29)	3.82	0.53	7.00	未貫通	
	286	28	D-4.5	包含層					壺	II 1-b		2.5Y8/2 灰白色	密	良好	(3.06)	(3.84)	0.57	5.90	未貫通	
	287	28	E-2	包含層					壺	II 2-b	内	10YR8/3 浅黄褐色	密	良好	3.33	2.97	0.73	7.78	未貫通	
	288	28	E-F-3.4	包含層					壺	III -a2		10YR7/2 にぶい黄褐色	密	良	3.07	3.10	0.71	7.63	なし	
	289	28	G-4	包含層					壺	II 1-b		内 10YR7/1 灰白色 外 10YR8/2 灰白色	密	やや良	3.48	(2.00)	0.69	5.07	未貫通	欠損
	290	28	G-4	包含層					壺	I 2-a2	外	2.5Y8/3 淡黄色	密	良好	4.24	4.09	0.60	11.72	0.44	
	291	28	F-4	包含層					壺	I 1-a1 (部分的)		2.5Y8/4 淡黄色	密	良好	(3.90)	5.76	0.77	15.26	0.43	欠損
	292	28	H-2.3	包含層					壺	I 1-b		10YR6/3 にぶい黄褐色	密	良	(4.37)	(2.77)	0.54	7.44	—	欠損
	293	28 3-A	35-79	包含層					壺 (底部)	II 2-b	外	2.5Y7/2 灰黄色	密	不良	(3.62)	5.33	1.50	29.78	未貫通	
	294	28	G-3	包含層					壺	II 2-b	内	10YR8/3 浅黄褐色	密	良好	5.24	6.37	0.94	40.64	未貫通	
	295	28	L-3	包含層					壺	I 2-a1	外	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良	3.56	3.72	0.57	8.13	0.70	

2-1 土錘・土玉類

掲載No.	実測No.	区	Gr	層名	遺構名	取上No.	様相区分	集落時期	分類	色調	胎土	焼成	器高	幅	重量	孔径	備考
100	19	11	M-9	中・下層	SD24 E- II区 I		6-7期	II期	1-a	10YR7/3 にぶい黄褐色	密	やや不良	2.43	2.67	17.33	0.55	二次被熱あり
101	47	I	C-10	埋土	南東部				1-a	2.5Y6/2 灰黄色	密	良好	2.25	2.32	11.82	0.36	
102	45	28(3A)	35-77		35-77-03-P				1-a	2.5Y7/2 灰黄色	密	良好	1.88	2.13	8.01	0.19	
103	27	12	33-64	2層	33-64-01-K				1-a	10YR7/1 灰白色	密	良好	2.43	2.18	10.34	0.45	
104	44	26	E-7	灰色埴土II層	埋積浅谷		9-10期	III期	1-a	2.5Y7/2 灰黄色	密	良好	2.88	2.70	20.28	0.33	
105	317	13	G-9		G9-03-K		9-10期	III期	1-a	2.5Y7/1 灰白色	密	良好	2.28	2.06	8.20	0.28	二次被熱あり
106	36	17			b 23c-A				1-a	10YR7/2 にぶい黄褐色	密	やや良	1.88	1.81	6.21	0.34	管状工具で施文
107	16	11	N-9	中層(5層)	N9-01-K		7-9期	II - III期	2-a	10YR6/2 灰黄褐色	密	やや良好	3.19	3.06	26.40	0.70	
108	17	11	N-9	中層(6層)	N9-01-K		7-9期	II - III期	2-a	10YR7/4 にぶい黄褐色	密	良好	3.39	3.16	28.86	0.57	
109	18	11	N-8	3層	N9-01-K B アゼ内		7-9期	II - III期	2-a	10YR7/2 にぶい黄褐色	密	良好	3.22	3.71	34.41	0.68	
110	25	12		4層	カクラン ⑤区 1				2-a	10YR8/2 灰白色	密	良好	3.67	3.79	49.10	0.44	
111	20	11	K-8		K8-06-K	1421	9-10期	III期	2-a	10YR7/3 にぶい黄褐色	密	良好	3.44	(3.24)	(15.20)	0.82	
112	21	11	D-4	上層	ミゾ7・b		7-8期	II期	2-a	10YR8/2 灰白色	密	やや良好	(3.17)	(3.13)	(13.94)	0.65	
113	316	13	G-9		G9-02-K		9期	III期	2-a	2.5Y7/1 灰白色	密	良好	3.06	3.22	29.20	0.58	
114	37	26	E-10	アゼ内 8-3層	埋積浅谷		9-10期	III期	2-a	10YR5/1 褐灰色	密	良好	3.80	3.88	56.30	0.68	
115	39	26	E-8	8層新上面 シルト	埋積浅谷		10期	III期	2-a	10YR8/2 灰白色	密	良好	3.79	3.47	38.56	0.63	
116	41	27	25-93	灰01上面			10期	III期	2-a	10YR7/2 にぶい黄褐色	密	良好	(3.73)	3.13	33.98	0.60	
117	42	26	H-10		SK114 IV区		9期か	III期か	2-a	10YR8/2 灰白色	密	良好	2.96	2.97	(14.06)	0.65	
118	34	17	E-9	中層	ミゾ2 アゼ内		6期	II期	2-a?	10YR8/1 灰白色	密	やや不良	(2.09)	3.41	(9.32)	0.51	
119	318	13	F-1		F1-16-P				2-a?	10YR7/2 にぶい黄褐色	密	良好	(1.80)	(2.65)	(5.40)	0.59	
120	31	16			ミゾ6				3-a	10YR7/2 にぶい黄褐色	粗密	良好	3.65	3.95	54.78	0.51	
121	38	26	D-6a	中層	埋積浅谷				3-a	10YR7/2 にぶい黄褐色	密	良好	4.04	4.22	62.42	0.90	
122	22	11	K-8		K8-06-K	933	9-10期	III期	3-a	10YR7/2 にぶい黄褐色	密	良好	5.46	4.05	(75.44)	0.47	綫圧痕・爪跡あり
123	35	17			SX-02 ミゾ2 RS区		6期	II期	3-a	10YR7/2 にぶい黄褐色	密	良好	(4.03)	3.06	(17.80)	0.91	
124	40	26			ミゾ15 III区		8-10期	II - III期	3-a?	10YR7/1 灰白色	密	良好	(4.24)	(2.50)	(15.26)	(0.63)	
125	23	11	I-3		ミゾ19 17		7期	II期	1-b2 未貫通	10YR7/3 にぶい黄褐色	密	良好	8.82	2.59	16.39	0.43	
126	24	11	B-5	E層					3-b1	10YR8/2 灰白色	密	やや良	4.58	2.94	43.32	0.64	
127	48	2	飯用水		埋積浅谷	774			3-b1	2.5Y7/2 灰黄色	密	良好	4.58	3.16	48.71	0.58	
128	26	12	28-58		落ち込み 04				3-b1?	10YR7/2 にぶい黄褐色	密	良好	(3.12)	3.57	(16.05)	0.83	
129	32	17	M-4	9層	ミゾ1g				3-b1	10YR7/2 にぶい黄褐色	密	良好	6.11	3.33	65.37	0.67	
130	28	12	26-55	1層	ミゾ24 ※上層に凹線文 土器		6-7期	II期	1-c1	10YR6/2 灰黄褐色	密	良好	3.00	2.20	10.81	0.49	二次被熱あり
131	29	12	29.1- 56.7						1-c1 孔無	10YR5/1 褐灰色	密	良好	2.81	1.95	9.13		
132	46	28	F-4	包含層					1-d	2.5Y7/2 灰黄色	密	良好	2.34	2.59	13.32	0.27	
133	30	12	35-56						1-e	10YR8/2 灰白色	密	良好	1.89	1.82	6.52	0.39	
134	49	11	M-4	地山直上	ミゾ22 d		8期	II期	2-f 孔無	2.5Y3/1 黒褐色	密	良好	(2.91)	1.18	5.03		端面に傷のような 沈線
135	50	17	E-9		ミゾ7		6期	II期	2-f 未貫通	2.5Y7/2 灰黄色	密	やや良	3.90	2.67	10.24	0.20	焼成後穿孔
136	43	26	D-6	上層					2-c2	10YR8/3 浅黄褐色	密	良好	3.23	2.86	23.97	0.95	弥生以降
137	33	17	B-10		落ち込み				3-c2?	2.5Y5/2 暗灰黄色	密	良好	(1.98)	(3.57)	(8.18)	(1.67)	弥生以降
	51	11	F-2	包含層					2-a	2.5Y7/3 浅黄色	密	やや良好	(3.50)	(2.65)	(10.31)	0.80	
	52	11	M-2	包含層					3-c2	7.5YR6/6 橙色	密	良好	4.55	(4.80)	(37.16)	1.97	弥生以降、側面に「+」 のヘラ記号有り
	53	12	28-63	2層 2nd	埋積浅谷			II期	3-a	2.5Y8/1 灰色	密	良好	(4.59)	(2.60)	(14.98)	0.79	
	54	12	34-63						1-a	2.5Y7/2 灰黄色	密	やや良好	1.51	1.52	2.64	0.20	
	55	12	35-63						1-a	2.5Y5/2 暗灰黄色	粗密	良好	1.71	1.94	6.17	0.30	
	56		(不明注記なし)						1-a	2.5Y7/2 灰黄色	粗密	やや良好	2.14	2.39	9.25	0.27 未貫通	
	57	13	E-3						1-a	5YR5/6 明赤褐色	密	不良	2.80	2.54	(7.61)	0.60	二次被熱あり
	58	17	A-9						3-c2	7.5YR7/4 にぶい橙色	密	良好	4.29	4.57	75.11	1.75	弥生以降
	59	26	本ベル ト1	包含層					3-b1	10YR8/2 灰白色	粗密	やや良好	4.35	3.63	58.60	0.74	

2-2 土錘・土玉類

掲載No.	実測No.	区	Gr	層名	遺構名	取上No.	様相区分	集落時期	分類	色調	胎土	焼成	器高	幅	重量	孔径	備考
	60	28	G-2	包含層					2-a	2.5Y7/1 灰白色	粗密	良好	3.62	3.55	38.71	0.79	
	61	28	G-3	包含層					2-a	2.5Y8/2 灰白色	密	良好	3.03	3.52	35.55	0.44	
	62	28	Q-2.3	包含層					2-a	2.5Y7/2 灰白色	密	良好	3.28	3.33	32.72	0.59	

3 分銅形土製品

掲載No.	実測No.	区	Gr	層名	遺構名	取上No.	様相区分	集落時期	色調	胎土	焼成	全長	全腹	最大厚	孔径	備考
138	301	17			SX06 ミゾ27D区	270	9期	Ⅲ期	2.5Y8/2 灰白色	密	良好	4.37	(上) 7.64	1.11	0.23	表：3本1組の管状工具で刺突列、裏：ミガキ調整

4-1 ミニチュア土器

掲載No.	実測No.	区	Gr	層名	遺構名	取上No.	様相区分	集落時期	器種	底部形態	色調	胎土	焼成	口径	最大胴径	底径	頸部径	脚台基部径	器高	底厚	備考
139	122	11	M-2	黒色砂	ミゾ22a		8期	Ⅱ期	甕	平	5Y4/1 灰色	密 角閃石多	不良	3.80	3.50	3.00	3.20		2.85	0.40	
140	82	18	45-47	3'層	ミゾ1-e		7-9期	Ⅱ-Ⅲ期	壺	平	10YR8/4 浅黄橙色	密	良好		4.40	3.00			3.70	0.80	外面二次被熱痕?
141	121	11	J-4	包含層					壺(無頸)	平	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良	2.40	3.10	2.10			2.70	0.30	蓋孔径:0.24
142	86	11	K-6	下層	K6-17a-k		8期か	Ⅱ期か	壺(無頸)	平	2.5Y8/3 淡黄色	密	やや良	5.30	6.20	2.60			6.60	1.10	蓋孔径:0.43 内面赤彩あり
143	77	11	B-8		SK73	15	7期か	Ⅱ期か	コップ形	丸	10YR8/3 浅黄橙色	密 角閃石多	良好	(2.65)		0.70			3.90	1.40	
144	ka-19	13	J-6	フクド	J6-15-P				コップ形?	丸?	10YR8/2 灰白色	密	良好						(3.00)		沈線文系
145	134	11	I-4	包含層					コップ形	丸	10YR8/3 浅黄橙色	密	良好		(3.60)				(2.75)	(0.30)	
146	93	11	E-6	Y2層 黒色シルト質砂	d				高杯?	脚台	2.5Y8/2 灰白色	密	良				1.30	3.20	2.55		
	63	11	K-6	包含層					壺 or 鉢?	平	2.5Y8/2 灰白色	密	良好			2.10			(1.45)	0.50	
	64	11	M.N-9,10	中層	SD24 F区		7期	Ⅱ期	鉢?	平	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良			(2.00)			(2.10)	0.90	
	65	12	28-55		28-55-03-K				壺 or 鉢?	平	2.5Y8/3 淡黄色	密	やや不良			(1.60)			(1.30)	0.70	
	66	11	E-14	包含層					器台?	脚台	2.5Y8/2 灰白色	密	良	2.10		2.10	1.80	1.60	1.60	0.90	中心孔径: 0.58-0.86
	67	11	G-3	包含層					高杯	脚台	2.5Y7/3 浅黄色	密	良	2.30		2.40	1.60	2.00	0.90		
	68	11	K-3	包含層					コップ形?	丸	2.5Y8/2 灰白色	密	良好	1.80		1.10			1.10	0.90	
	69	11	K-3	包含層					器台?	脚台	2.5Y8/2 灰白色	密	良好	1.60		0.80		1.10	1.40		
	70	11	K-7	下層	K7-07-K		7-10期	Ⅱ-Ⅲ期	壺?	平	2.5Y8/2 灰白色	粗密 赤色粒含有	やや良	1.40		1.00			1.80	0.70	
	71	11	L-5		SD22		8期	Ⅱ期	鉢?	—	2.5Y7/3 浅黄色	密	やや不良	2.15		(0.40)			1.35	0.70	
	72	11	L-6	包含層					壺 or 鉢?	平	2.5Y7/2 灰黄色	粗密	やや不良	2.30		2.00			1.70	0.90	
	73	11	M-3	包含層					器台	脚台	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良	(2.65)		1.70		1.90	1.80		中心孔径: 0.53
	74	11	M-4		ミゾ24 3		7期	Ⅱ期	壺 or 鉢?	平	2.5Y7/2 灰黄色	密	やや不良	1.60		1.00			1.30	0.90	
	75	12			ミゾ04 496		9期	Ⅲ期	高杯?	脚台	2.5Y7/2 灰黄色	密 赤色粒、海綿骨針含有	やや良	(1.75)		1.20		1.40	1.10	0.20	
	76	17	13-6	中層	ミゾ46 1区		5-6期	Ⅱ期	高杯?	脚台	2.5Y6/2 灰黄色	密	良好	(2.00)		(1.60)		1.40	(1.70)	1.20	
	78	12	27-58		27-58-01-K		7期	Ⅱ期	鉢	尖	10YR8/2 灰白色	粗密	良	(3.30)	(3.05)	0.75			2.40	0.60	
	79	26	F-14	54層	アゼ内		9期	Ⅲ期	コップ形	丸	2.5Y8/3 淡黄色	密 海綿骨針含有	良			0.50			(2.40)	1.00	
	80	17	D-6	フク土	SX08 ミゾ19 A-3区		10期	Ⅲ期	鉢?	脚台	2.5Y8/2 灰白色	粗密	良好			3.20		2.90	(2.40)	0.60	
	81	17	H-4	中・下層	ミゾ4		7期	Ⅱ期	鉢?	平	10YR8/2 灰白色	密	良			2.80			(3.20)	1.10	
	83	11	2-5	最下層	ミゾ22d		8期	Ⅱ期	鉢?	平	2.5Y7/2 灰黄色	密 角閃石多	良好			2.70			(3.20)	1.10	外面スス付着
	84	11	C-4		ミゾ3-a		7期	Ⅱ期	鉢?	平	2.5Y8/2 灰白色	密	やや良			3.40			(2.30)	1.00	
	85	11	E-2	上・中層	ミゾ16		7-8期	Ⅱ期	鉢	脚台	10YR8/3 浅黄橙色	密 赤色粒含有	やや良	(6.10)		3.30		3.00	5.80	0.60	
	87	11	L-6		SD22 A 西かた上		8期	Ⅱ期	鉢	脚台?	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良			(2.40)		2.30	(2.50)	1.20	
	88	11	L-6	中層	SD22 A		8期	Ⅱ期	甕 or 鉢?	平	2.5Y5/1 黄灰色	密	不良			2.90			(3.50)	0.80	外面スス付着
	89	11		ハイド					鉢	脚台	2.5Y8/3 淡黄色	密	良	(4.20)		3.40	2.30	2.90	2.90	0.80	
	90	27	24-95		たちわり内				鉢?	脚台	2.5Y8/3 淡黄色	密	良好			2.80 ~3.20		2.40 ~2.90	2.95	1.60	
	91	17	F-3	上面	ミゾ46 6区		5-6期	Ⅱ期	鉢	脚台	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良			2.90		2.80	2.90	1.70	
	92	26	F-10	アゼ内 22-3層	埋積浅谷		4期か	Ⅰ期	鉢?	脚台	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良			3.70		3.00	3.40	0.90	
	94	11	L-6	上3層	SD22 A		8期	Ⅱ期	高杯 or 鉢	脚台	2.5Y8/2 灰白色	密	良好			4.00		2.60	(3.40)	2.20	
	95	11		4層	ミゾ24 R		7期	Ⅱ期	高杯 or 鉢	脚台	10YR8/2 灰白色	密 赤色粒含有	良			3.60		2.40	4.20	2.70	
	96	11	M.N-9		SD24 f-f' アゼ内		7期以降	Ⅱ期以降	高杯 or 鉢	脚台	2.5Y7/2 灰黄色	密	やや良			(3.90)		2.40	(3.20)	2.40	
	97	11	E-2	2層	ミゾ8 b		7期	Ⅱ期	鉢	脚台	2.5Y8/3 淡黄色	密	やや不良			2.90		2.20	(2.30)	0.80	
	98	11	H-2	下層	ミゾ21		7期	Ⅱ期	壺 or 鉢?	平	2.5Y8/2 灰白色	密	良好			2.60			(2.50)	(0.40)	
	99	11	J-2	下層	ミゾ20 b				壺 or 鉢?	平	2.5Y8/3 淡黄色	密	良好			2.60			(1.80)	1.00	
	100	11	L-8	上2層	SD22 D		8期	Ⅱ期	壺 or 鉢?	平	2.5Y8/1 灰白色	密	やや良			2.60			(1.90)	1.20	
	101	11	M-2	上層	ミゾ22 a		8期	Ⅱ期	壺 or 鉢?	平	2.5Y7/2 灰黄色	密	良好			2.40			(2.10)	0.60	

4-2 ミニチュア土器

掲載 No.	実測 No.	区	Gr	層名	遺構名	取上 No.	様相区分	集落時期	器種	底部形態	色調	胎土	焼成	口径	最大胴径	底径	頸部径	脚台基部径	器高	底厚	備考
	102	11	M-6	上層	SD24 b-b'アゼ内		7期以降	II期以降	壺 or 鉢?	平	10YR8/3 浅黄橙色	粗密	やや良			2.20~2.95			(2.00)	0.80	
	103	11	N-11		N11-01-K				壺 or 鉢?	脚台?	10YR7/2 にぶい黄橙色	密	やや不良			2.50		2.50	(1.80)	0.60	
	104	12	27-56		27-56-04-K				鉢	平?	2.5Y6/2 灰黄色	密 角閃石多	やや良			2.00			(2.45)	0.60	
	105	12	30-58		(ミゾ04)		9期	III期	壺 or 鉢?	平	2.5Y7/3 浅黄色	密	良好			2.90			(1.90)	1.10	
	106	17	A-1		(45b)				鉢	平	2.5Y8/2 灰白色	密 赤色粒含有	良好			3.20			(2.25)	1.50	
	107	17	E-8	上層	ミゾ2 TU区		5-6期	II期	鉢?	脚台	2.5Y8/3 淡黄色	密	やや不良			3.00		2.75	(2.20)	1.50	
	108	17			ミゾ2Fアゼ内		5-6期	II期	壺 or 鉢?	脚台?	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良			2.40		2.10	(2.05)	1.60	
	109	27	25-96	灰I 下層	埋積浅谷				鉢?	平	10YR8/3 浅黄橙色	粗密	良好			2.70			(1.20)	0.40	
	110	11	C-9		ミゾ313		7-8期	II期	鉢	平	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良	4.30		3.80			2.90	1.20	
	111	11	G-7	中層	ミゾ46 I		7-8期か	II期か	壺 or 鉢?	平	2.5Y6/2 灰黄色	密	良好			3.60			(2.80)	0.60	
	112	11	I-2	黒褐色土	(ミゾ20)				壺 or 甕 or 鉢?	平	2.5Y7/2 灰黄色	密	不良			3.70			(1.30)	0.80	
	113	11	J-4		ミゾ27 I		9-10期	III期	壺 or 鉢?	脚台	10YR8/4 浅黄橙色	密	良			3.70		2.80	(1.40)	0.70	
	114	11	L-5	黒色シルト上	ミゾ22 f		8期	II期	壺 or 鉢?	平	2.5Y8/4 淡黄色	密	良好			3.98			(2.95)	0.60	
	115	11	H-3		ミゾ18 b6		7期	II期	壺 or 鉢?	平	2.5Y8/3 淡黄色	密	良好			3.40			(2.75)	0.90	
	116	11	N-10	上層	SD24 G区		7期以降	II期以降	鉢	平	2.5Y8/2 灰白色	密 赤色粒含有	良			3.30			(3.20)	1.00	
	117	26	D-6	中層	埋積浅谷		7-10期	II - III期	鉢	平	2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	4.95		4.00			3.80	0.80	内外二次被熱痕?
	118	26	E-3	中層	埋積浅谷		7-10期	II - III期	壺 or 鉢?	平	2.5Y6/3 にぶい黄色	密	良好			3.30			(2.55)	0.60	
	119	26	E-5	中層	埋積浅谷		7-10期	II - III期	壺 or 鉢?	平	10YR8/3 浅黄橙色	密	良好			3.30			(1.75)	0.90	
	120	26	F-5	7-1	埋積浅谷		9-10期	III期	鉢	平	10YR8/3 浅黄橙色	密	良好			2.70			(2.00)	0.20	
	123	26	E-2	中層	埋積浅谷		7-10期	II - III期	甕	一	2.5Y7/2 灰黄色	密	やや不良	4.30	4.80		3.80		(3.80)		
	124	26	E-3	中層	埋積浅谷		7-10期	II - III期	壺 or 鉢?	平	2.5Y7/2 灰黄色	密	やや良			2.20			(2.60)	1.30	
	125	26	E-3	中層	埋積浅谷		7-10期	II - III期	壺 or 鉢?	平	2.5Y6/2 灰黄色	密 角閃石多	やや良			2.40			(2.30)	0.80	
	126	26	E-5	中層	埋積浅谷		7-10期	II - III期	鉢	脚台	2.5Y8/2 灰白色	粗密	良好			(3.60)		3.30	(4.40)	0.70	不明圧痕あり、二次被熱痕あり?
	127	26	F-8 S-1	8-2	埋積浅谷		6期	II期	壺 or 鉢?	平	10YR8/4 浅黄橙色	密	良好			3.40			(2.50)	1.20	内外二次被熱痕?
	128	11	D-6	包含層					鉢	平	2.5Y8/2 灰白色	粗密	良好			3.40			(2.60)	0.50	
	129	11	E-8	包含層 クロカツ					鉢	平	10YR8/3 浅黄橙色	密	良好			2.70			(3.50)	0.70	外面スス付着
	130	11	E-9	包含層					鉢	平	2.5Y8/1 灰白色	密	やや不良	5.30		2.60			3.60	1.10	
	131	11	H-2	包含層					鉢	平	2.5Y8/3 淡黄色	密 赤色粒含有	良好	6.10		3.20			2.95	0.80	
	132	11	K-8	包含層					鉢	平	2.5Y7/3 浅黄色	密	やや良			2.80			(2.80)	1.50	
	133	11	E-4	包含層					鉢 or 蓋?	脚台?	2.5Y8/3 淡黄色	密	やや不良	4.30		2.20		2.00	3.20	1.90	
(136)	11	K-8			K8-06-k	721	9-10期	III期	壺 or 鉢?	脚台	10YR8/3 浅黄橙色	密	良好			(2.90)			(1.90)	0.30	
(137)	26	本ベルトA	6-1層		埋積浅谷		9-10期	III期	鉢	平	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良		(2.60)	2.40			(1.70)	0.40	
(138)	26	F-4	6層		埋積浅谷		9-10期	III期	鉢	脚台	2.5Y7/2 灰黄色	密	やや良	2.90		(2.50)		(1.66)	2.40	0.90	
(139)	27	杭3			たちわり内		3-6期	I - II期	壺 or 鉢?	平	2.5Y8/4 淡黄色	粗密	やや良			3.20			(1.40)	(0.95)	
(141)	12	29-56	包含層 2nd		埋積浅谷		9-10期	III期	コップ形	丸	2.5Y7/2 灰黄色	密	良好		(3.20)				(3.70)	(0.65)	
(142)	12	26-62	包含層 2nd		埋積浅谷		9-10期	III期	甕	平	2.5Y8/2 灰白色	密	良好	5.20	4.80	4.00	4.40		4.30	0.80	
(143)	26	E-2	中層		埋積浅谷		7-10期	II - III期	壺(無頸)	平	2.5Y7/3 浅黄色	密	良好	6.60	(7.00)	4.20			5.10	0.60	蓋孔径: 0.39
(144)	26	F-8	8層 黒色砂		埋積浅谷		7-8期	II期	壺	一	2.5Y7/2 灰黄色	密	やや不良	5.40	(5.60)		(4.10)		(3.60)		
(145)	26	F-8	8層 黒色砂		埋積浅谷		7-8期	II期	鉢?	脚台	2.5Y7/3 浅黄色	密	良好			3.50		2.89	(3.40)	0.50	
(146)	26	G-9	黒褐色砂		埋積浅谷		8-10期	II - III期	器台	脚台	2.5Y6/2 灰黄色	密	やや不良			(3.90)			(2.70)		中心孔径: (0.65)
(147)	26				埋積浅谷				壺?	脚台	2.5Y8/2 灰白色	密	良好		(4.90)	3.70		2.60	(4.80)	1.80	

5 不明円盤類

掲載 No.	実測 No.	区	Gr	層名	遺構名	取上 No.	様相区分	集落時期	色調	胎土	焼成	縦法量	横法量	最大厚	重量	孔径	備考
147	192	11	D-8	上・中層	SK89 d		9期	III期	2.5Y8/2 灰白色	密	やや不良	(3.28)	3.44	1.31	11.86	0.39	
148	300	17		下層	SX06 ミゾ27 F区		9期	III期	10YR8/2 灰白色	粗密	良好	3.20	3.17	1.14	11.27		ミニチュア土器 台部?
149	302	11	G-7	包含層					10YR8/2 灰白色	密	やや良	(2.52)	4.14	0.93	8.89		
150	348	13	F10	上層	ミゾ29		6期	II期	10YR8/1 灰白色	密	不良	9.00	(8.10)	(1.90)	95.20	1.30	
151	ka-145	11		4層	ミゾ24 B1		7期	II期	10YR7/2 にぶい黄橙色	密	良好	(7.30)	(4.44)	1.35	(37.90)		152と同一か 盤面ナデ一部ミガキ
152	報I-4018	11		F層	ミゾ22 b区		8期	II期	10YR7/2 ~ 7/3 にぶい黄橙色	粗密	良好	(11.1)	(6.15)	1.80	(114.80)		報告I掲載資料+新規接合資料 盤面ナデ調整

6 焼成粘土塊

掲載 No.	実測 No.	区	Gr	層名	遺構名	取上 No.	様相区分	集落時期	色調	胎土	焼成	長軸	短軸	器高	重量	備考
153	349	26	本ベルト1	15-2	C				2.5Y8/2 ~ 6/2 灰白~灰黄色	密	やや不良	12.20	9.70	9.70	807.4	A塊: 土器(壺)を潰した塊 B塊: 粘土塊 AとBの塊が組み合ったもの